

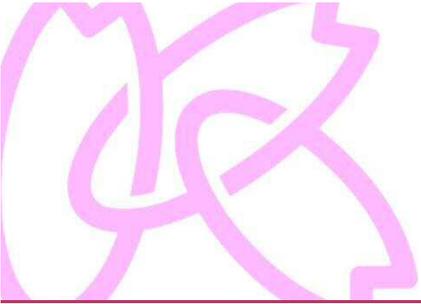
「北区基本計画2015」及び「北区経営改革プラン2015」の改定のための検討会 資料

北区の現状と課題

北区基本計画2015及び北区経営改革プラン2015
の改定に向けて

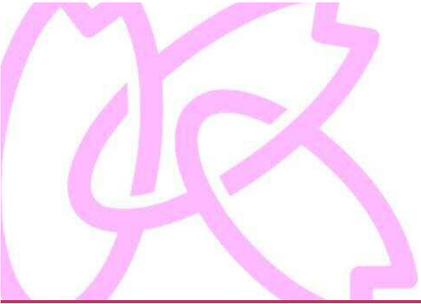
平成30年10月22日

政策経営部



北区の現状と課題

- I 北区の概要
- II 北区の課題
- III 北区の財政状況
- IV 北区の行政計画

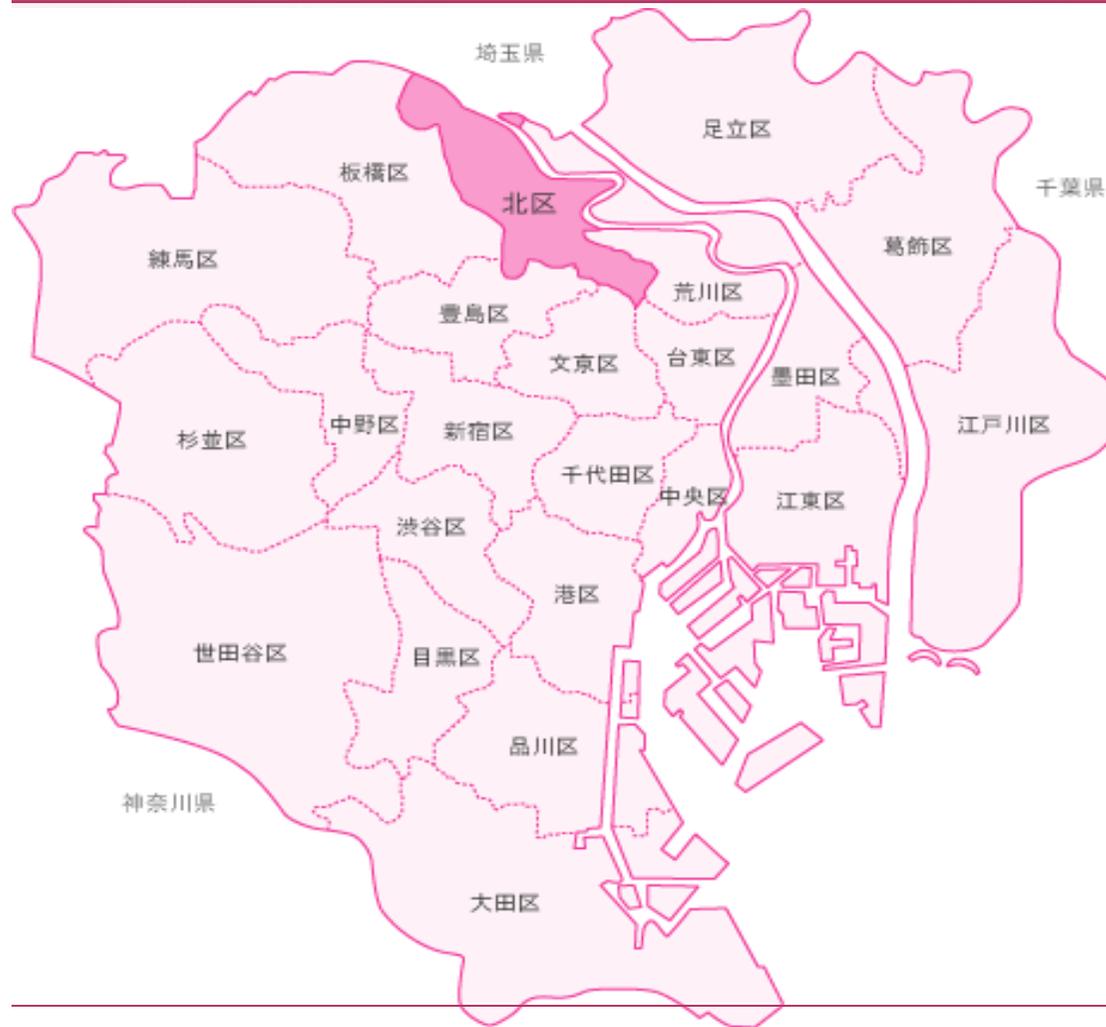


I 北区の概要

1. 北区の地理的特性
2. 北区の7地区
3. 北区の紋章・
コミュニケーションマーク

1. 北区の地理的特性

地理的特性①



♡ 面積(23区中11番目)
20.61km²

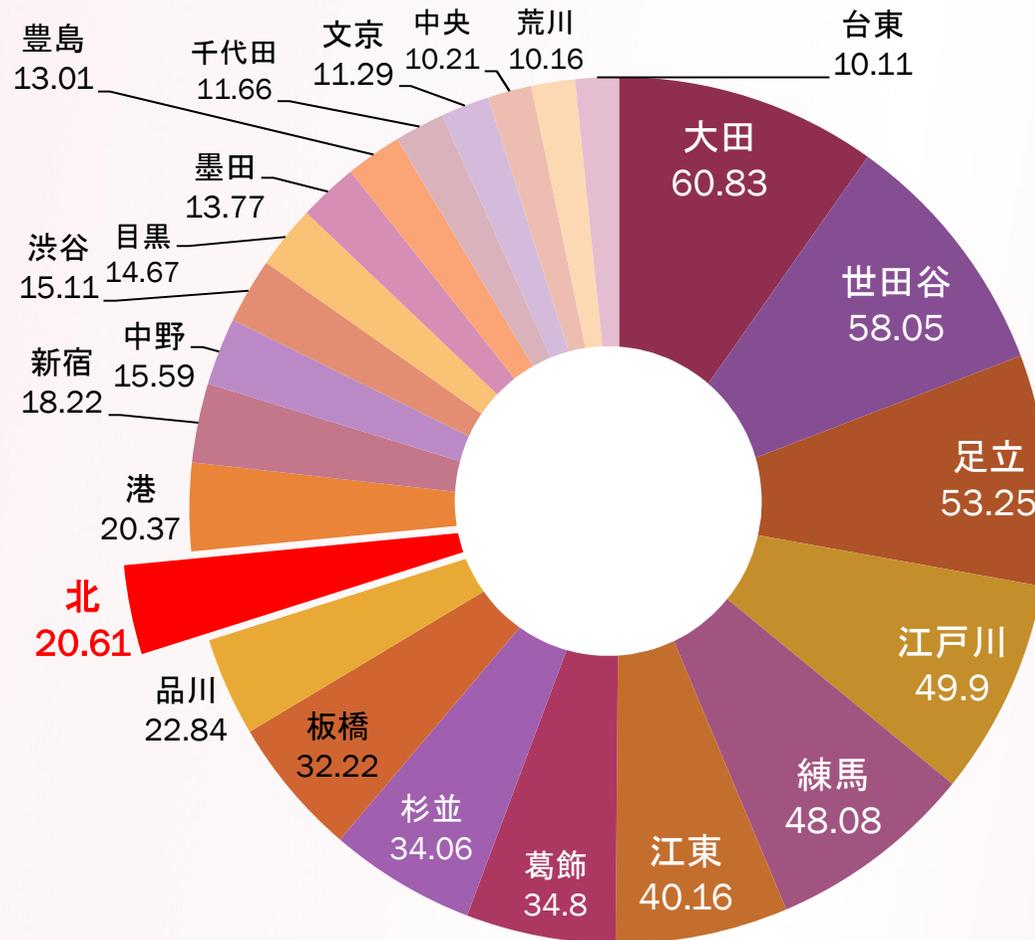
♡ 4つの河川
荒川・隅田川
新河岸川・石神井川

♡ 周辺自治体
足立区、荒川区、豊島区、文京区、板橋区、川口市、戸田市

住めば、北区。東京。

地理的特性②

※特別区の統計(平成29年版)



♡ 面積(23区中11番目)
20.61km²
※H26.10.1変更

従来の2万5千分1地形図に基づく計算方法から、電子国土基本図に基づく計算方法に変更されたことから、26年度の面積について多くの区市町村で変更されている。

【北区】
20.59 ⇒ 20.61

住めば、北区。東京。

地理的特性③

- ♡ 武蔵野台地の縁辺部から東京都低地へと連続した地勢
- ♡ 戦前には、各種軍施設が進出
- ♡ 大正期の関東大震災時の被災者流入による、急速な市街化

■ 台地部(おおむね京浜東北線の西側)

江戸～明治初期: 畑・荒地
明治20年以降: 赤羽台に軍基地
戦後: 軍基地 ⇒ 桐ヶ丘・赤羽台団地へ

■ 低地部(おおむね京浜東北線の東側)

江戸～明治初期: 農村地(水田)
昭和: 工場進出+住宅

■ 河川沿い(新河岸川・荒川・隅田川沿い)

明治まで: 農村地(水田)
大正期: 荒川水路の開削、工場の進出産業集積地

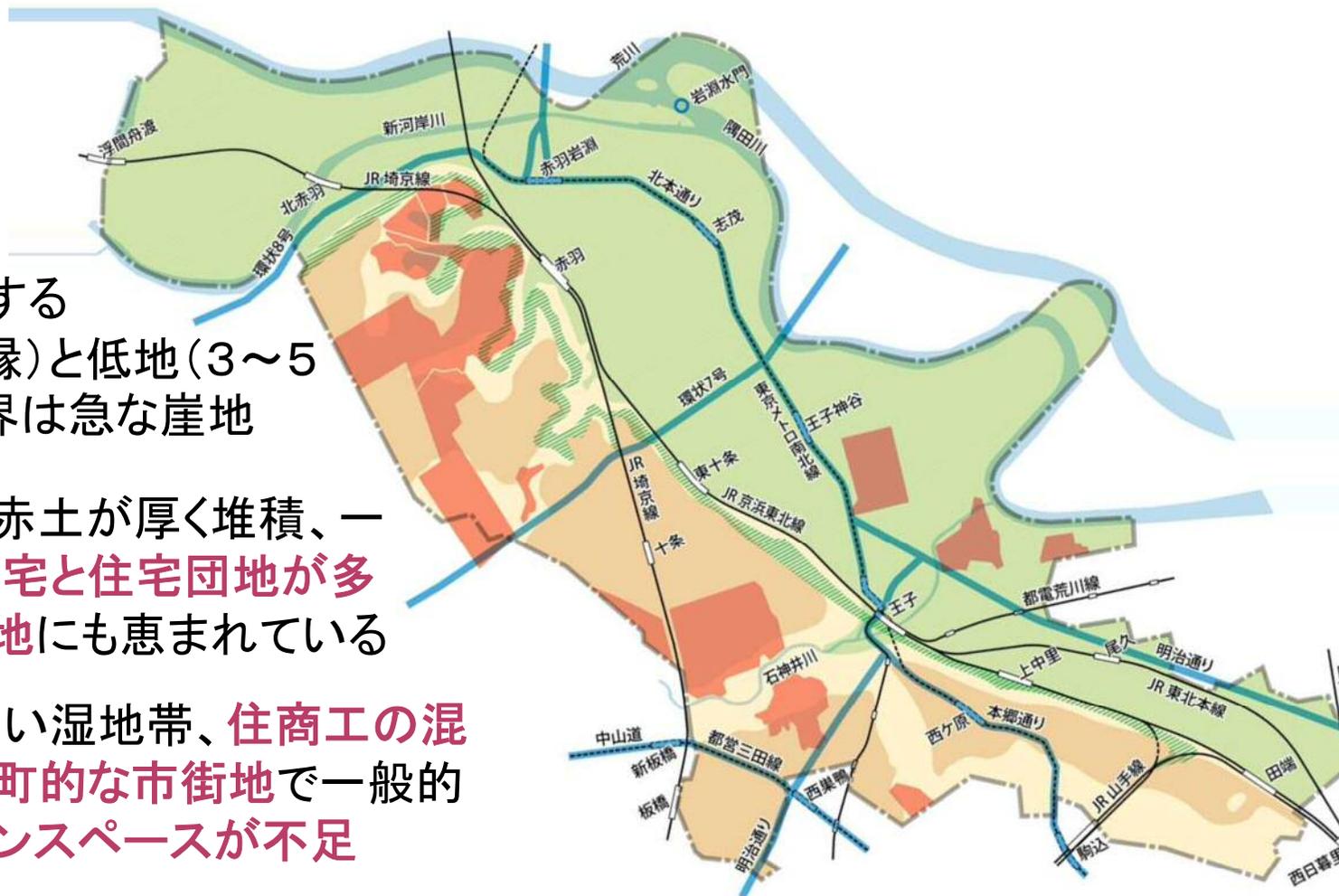


地理的特性④

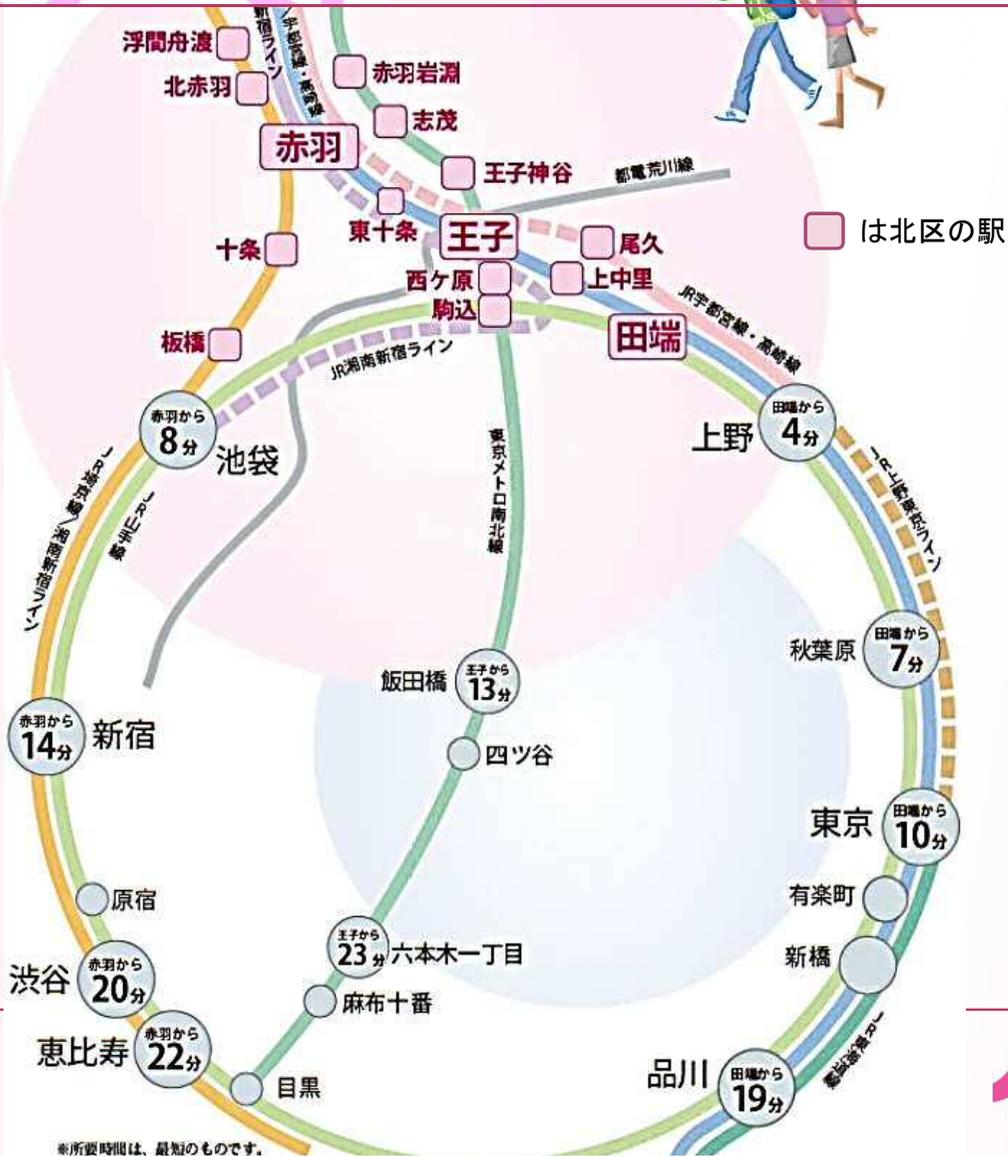
台地(青梅を要とする武蔵野台地の東縁)と低地(3~5m)に分かれ、境界は急な崖地

台地 洪積層、赤土が厚く堆積、一戸建て住宅と住宅団地が多く公園緑地にも恵まれている

低地 水気が多い湿地帯、住商工の混在した下町的な市街地で一般的にオープンスペースが不足



地理的特性⑤



JRの駅は11駅

東京・新宿双方
向の利用が可能



交通の利便性が
高い

住めば、北区。東京。

2. 北区の7地区

♡ 地理的条件や社会的慣行を踏まえ、北区全域を3地域・7地区に区分

地域	地区
赤羽地域	浮間地区
	赤羽西地区
	赤羽東地区
王子地域	王子西地区
	王子東地区
滝野川地域	滝野川西地区
	滝野川東地区



3. 北区の紋章・コミュニケーションマーク



紋章

昭和27年7月1日告示第44号

「北」の字を図案化して、円形に翼形を付し、力強くダイナミックで躍動するわが区の将来を表徴しています。



コミュニケーションマーク

平成8年4月3日制定

「さくら」の花びらで北区のイニシャル「K」をデザインしたもので、「花いっぱいの北区」をイメージしています。



Ⅱ 北区の課題

1. 人口問題
2. 人口ビジョン・総合戦略
3. 北区的最重要課題
4. 北区の魅力の創出・発信

1. 人口問題

(1) 北区の人口

総人口	348,030人
日本人人口	327,076人
外国人人口	20,954人

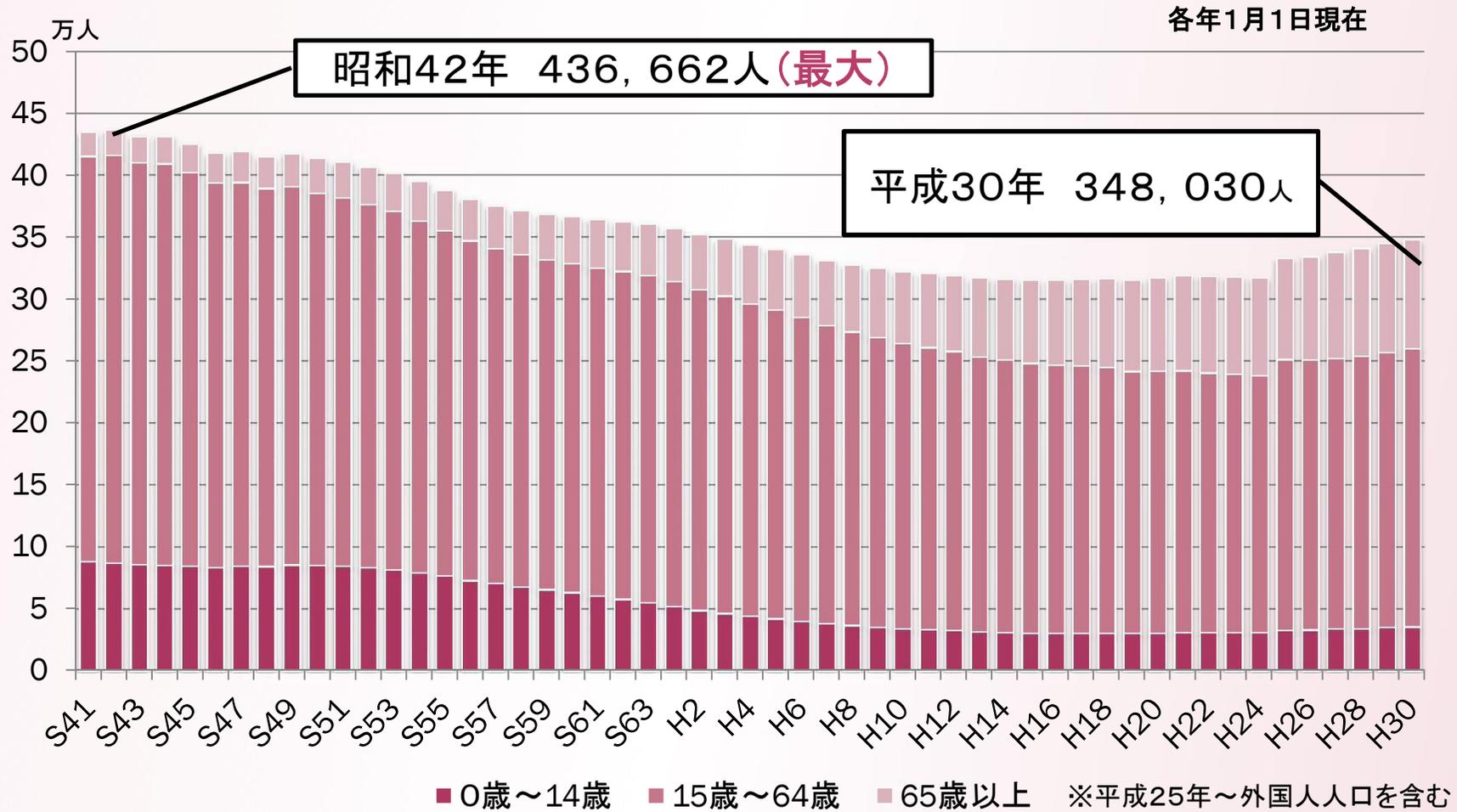
- ♡ 上記人口は、平成30年1月1日現在
- ♡ 23区中11番目(多い方から)の人口数
- ♡ 北区ニュース毎月1日号の1面右上に「世帯と人口」を掲載

	(30.1.1現在)	前月比
世帯数	193,253	221 減
総人口	348,030	202 減
日本人人口	327,076	143 減
男	162,435	128 減
女	164,641	15 減
外国人人口	20,954	59 減
男	10,682	18 減
女	10,272	41 減
年齢別人口*	14歳以下… 35,531(10.2%)	
(構成比)	15歳~64歳…224,517(64.5%)	
	65歳以上… 87,982(25.3%)	

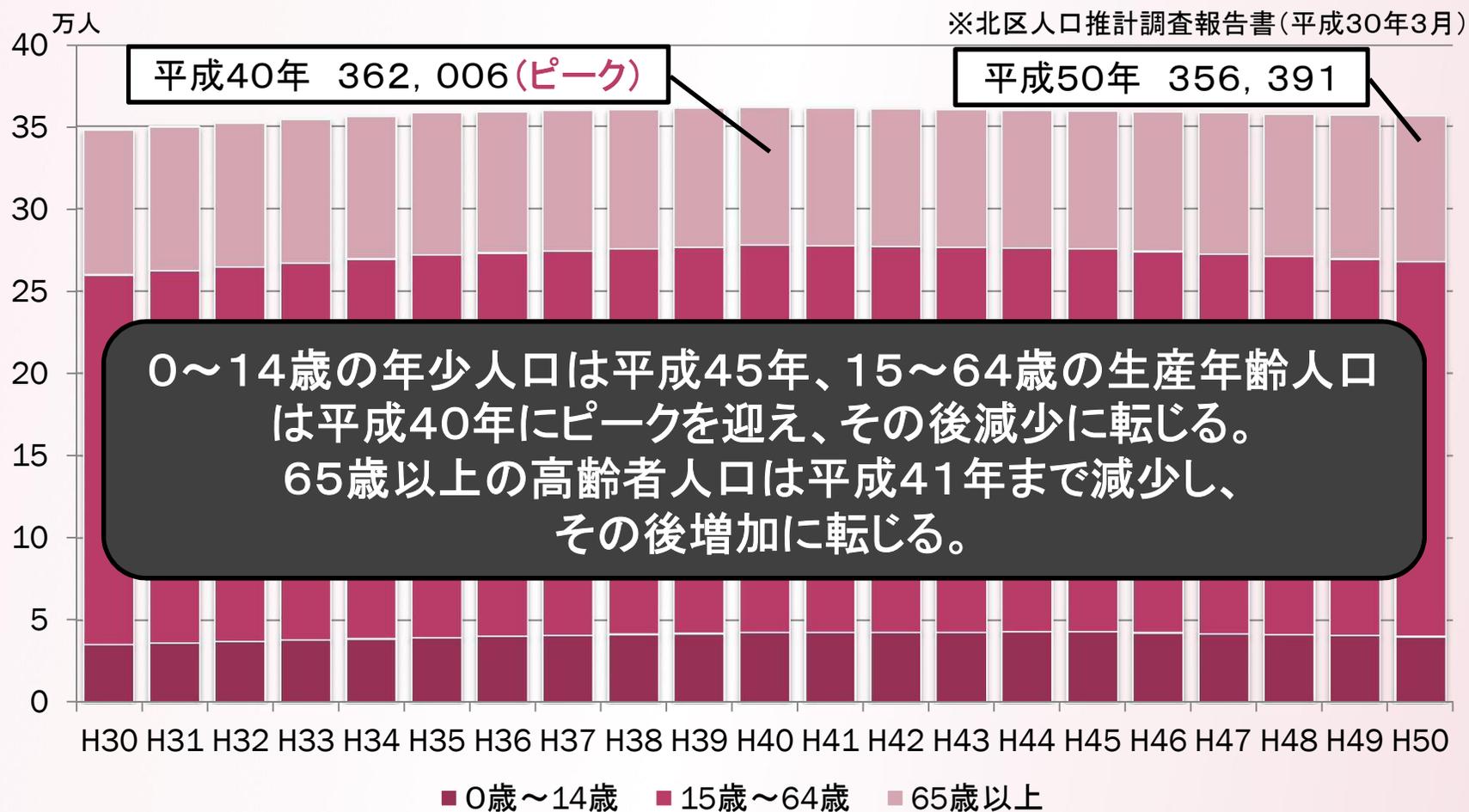
*外国人人口を含む

住めば、北区。東京。

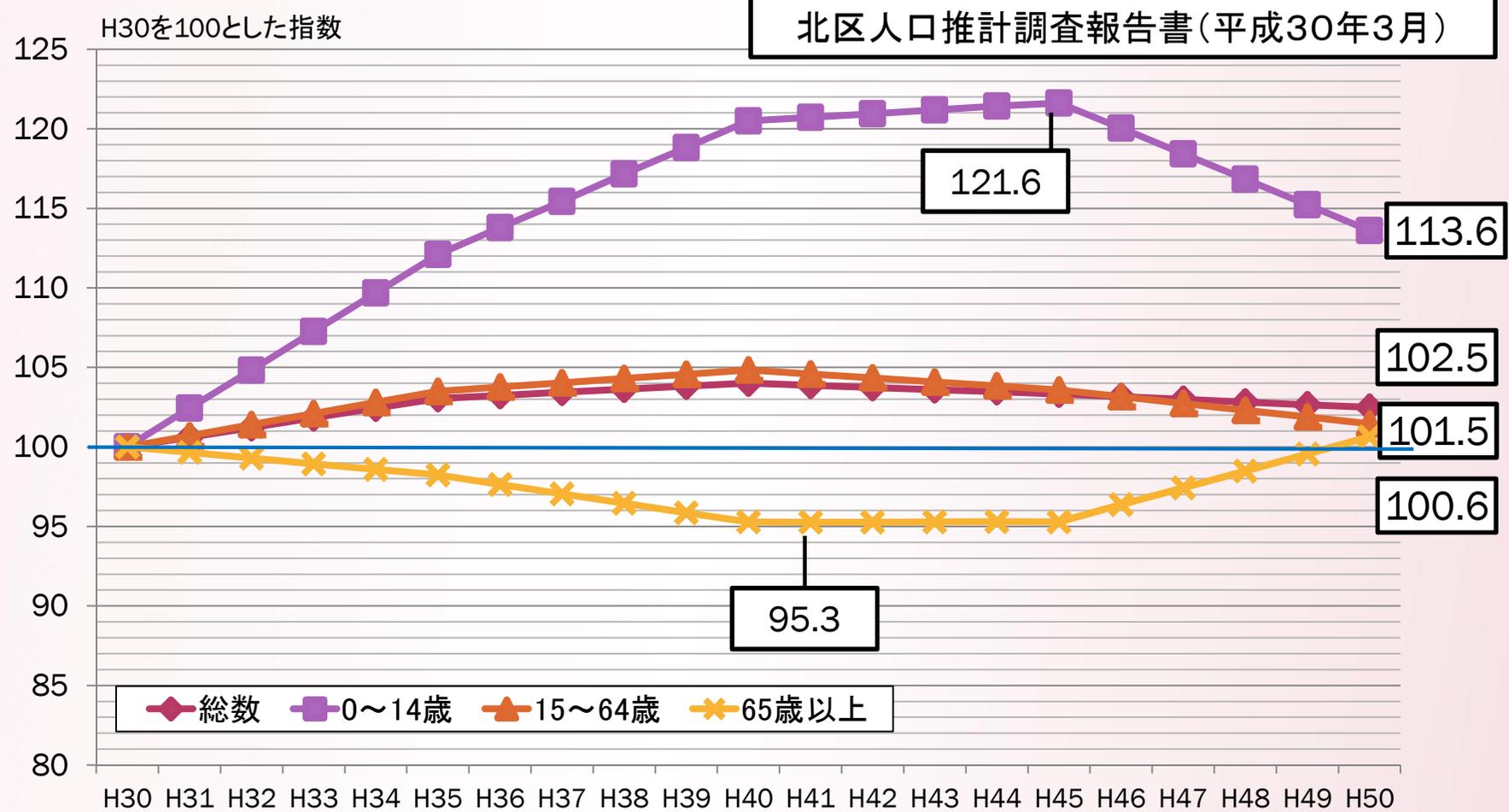
(2) 住民基本台帳人口の推移

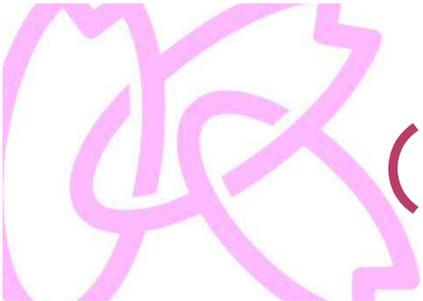


(3) 将来人口推計



(4) 人口動態の将来推移





(5) 北区の人口減少の特徴

北区	昭和56年	平成30年
年少人口 _(14歳以下) (少ない方から)	19.1% (9番目)	10.2% (6番目)
高齢者人口 _(65歳以上) (多い方から)	8.9% (15番目)	25.3% (1番目)

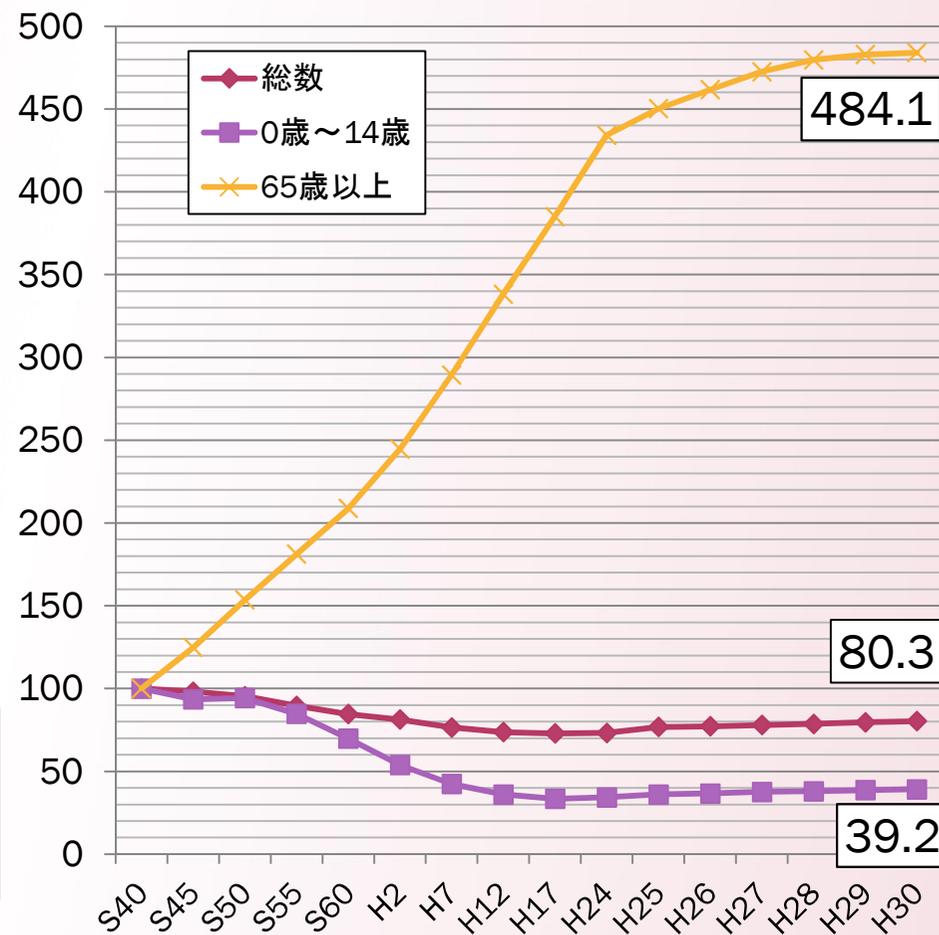
ファミリー層の転出が超過

人口減少と少子高齢化が同時進行

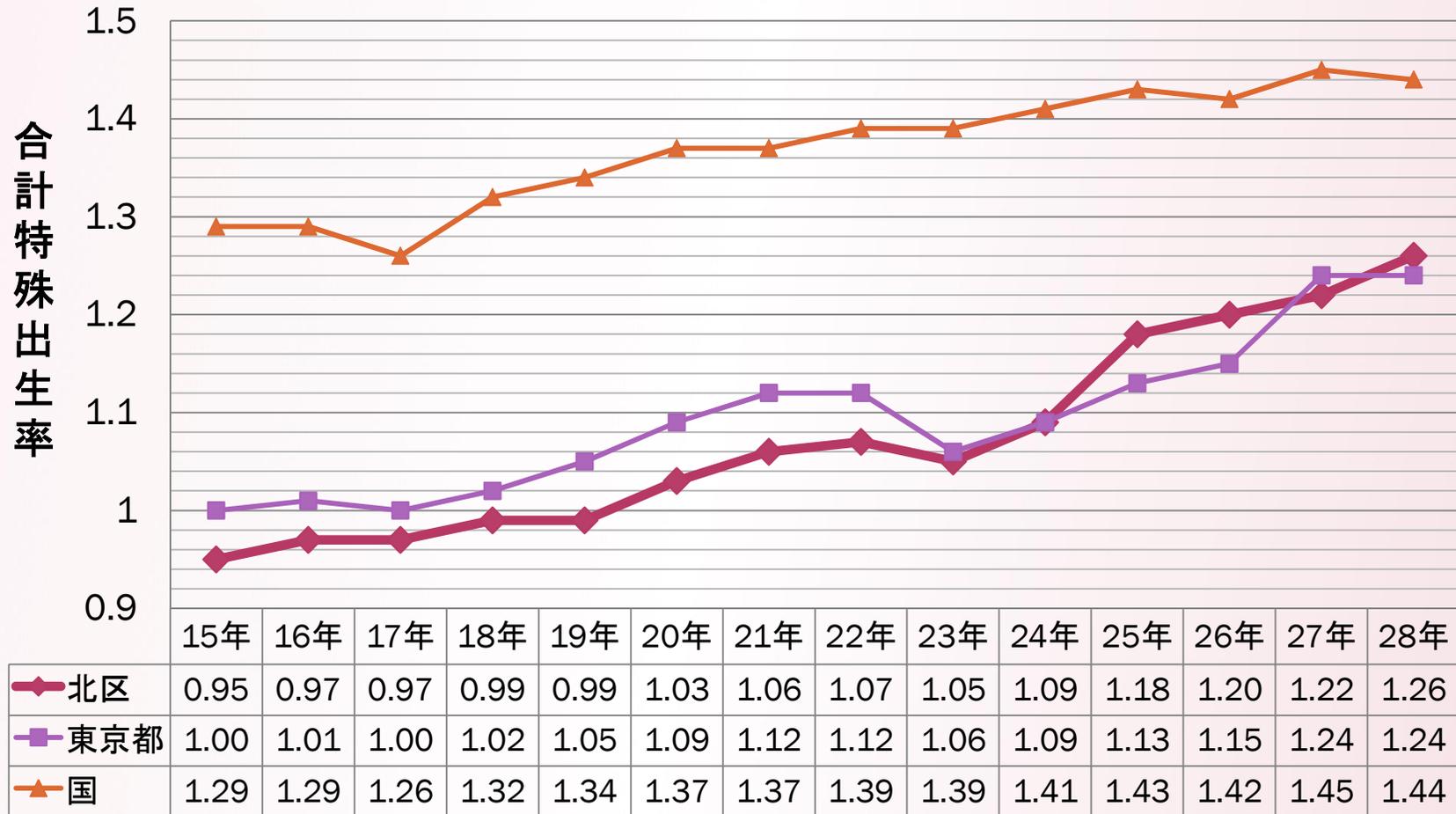
(6) 少子高齢化

- ♡ 昭和40年を100とした人口推移(右図)
- ♡ 生まれる子どもの数が減少
- ♡ 子ども(子育て世帯)の転出が超過傾向にあった
- ♡ 高齢者は昭和40年比で484.1と大幅に増加

人口減少率を上回る
少子化・高齢化

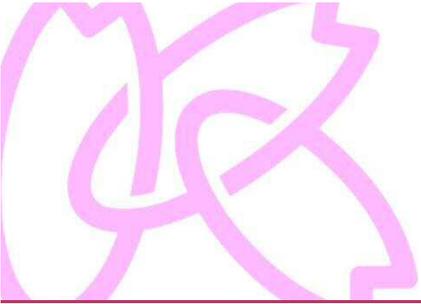


(7) 合計特殊出生率



(8) 年少人口構成比の推移





(9) 北区の高齢者人口

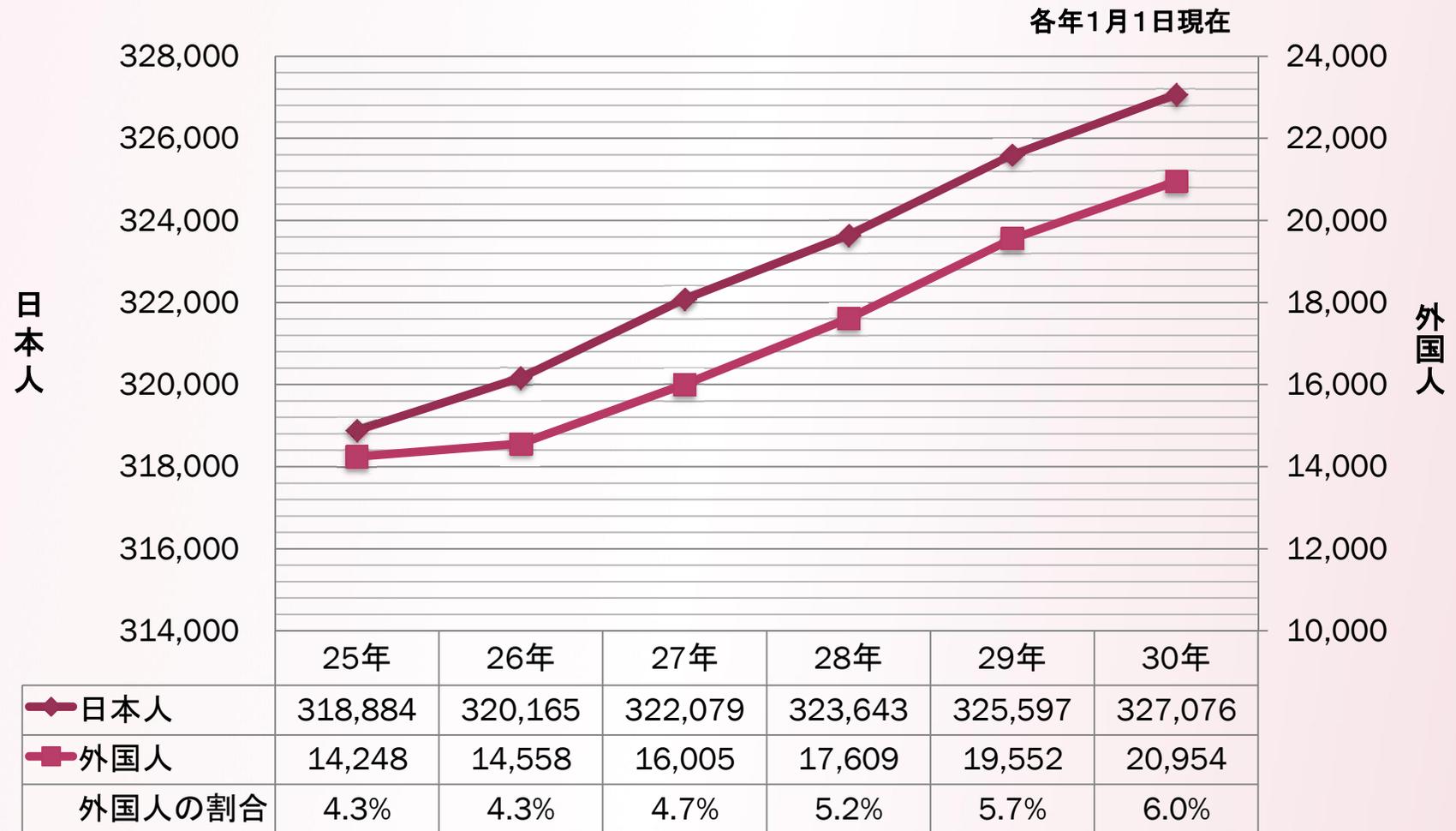
平成30年1月1日現在

項目	値
人口(外国人を含む)	348,030人
世帯数	193,253世帯
65歳以上人口	87,982人
高齢化率	25.3%
75歳以上人口(後期高齢者人口)	45,390人

(10) 高齢者人口構成比の推移



(11) 北区の外国人人口



(13) 区民の意識～住宅について～

転居希望理由

- ♡ 現在の住宅に不満がある 24.1%
- ♡ 親や家族の事情 19.7%
- ♡ 自分の持ち家を持ちたい 14.6%

住宅の不満理由

- ♡ 建物が古い 22.6%
- ♡ 住宅が狭い 15.8%
- ♡ 家賃、地代が高い 13.7%

「平成30年8月北区民意識意向調査」

(14) 転出したファミリー層の意識

転出のきっかけは？

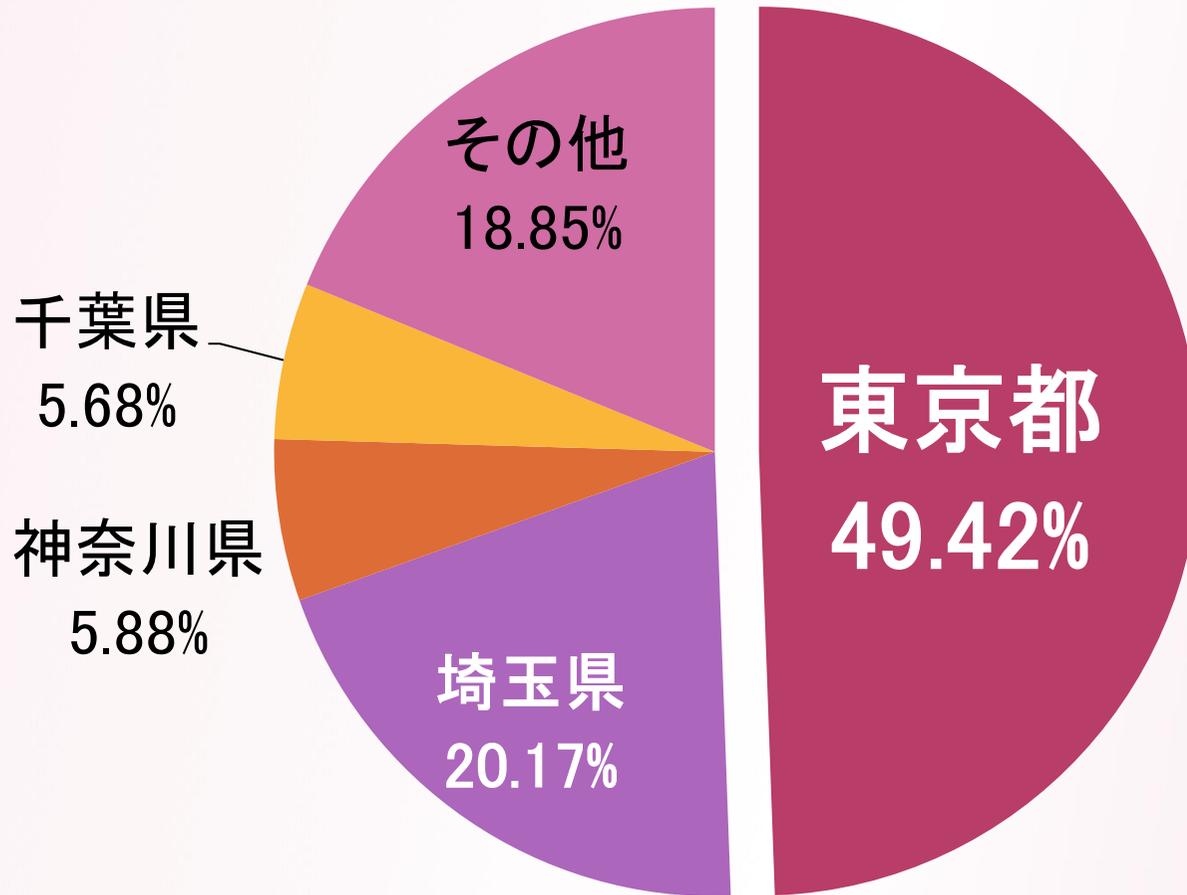
- ♡ 住宅の都合（購入・借換など） 51.4%
- ♡ 子育て環境の向上のため 15.7%
- ♡ 子どもが生まれた、生まれる予定があった 10.0%

転出先の決め手となった利点

- ♡ 住宅の条件 41.4%
- ♡ 配偶者等が住んでいた 31.4%
- ♡ 子育て環境が良い 24.3%

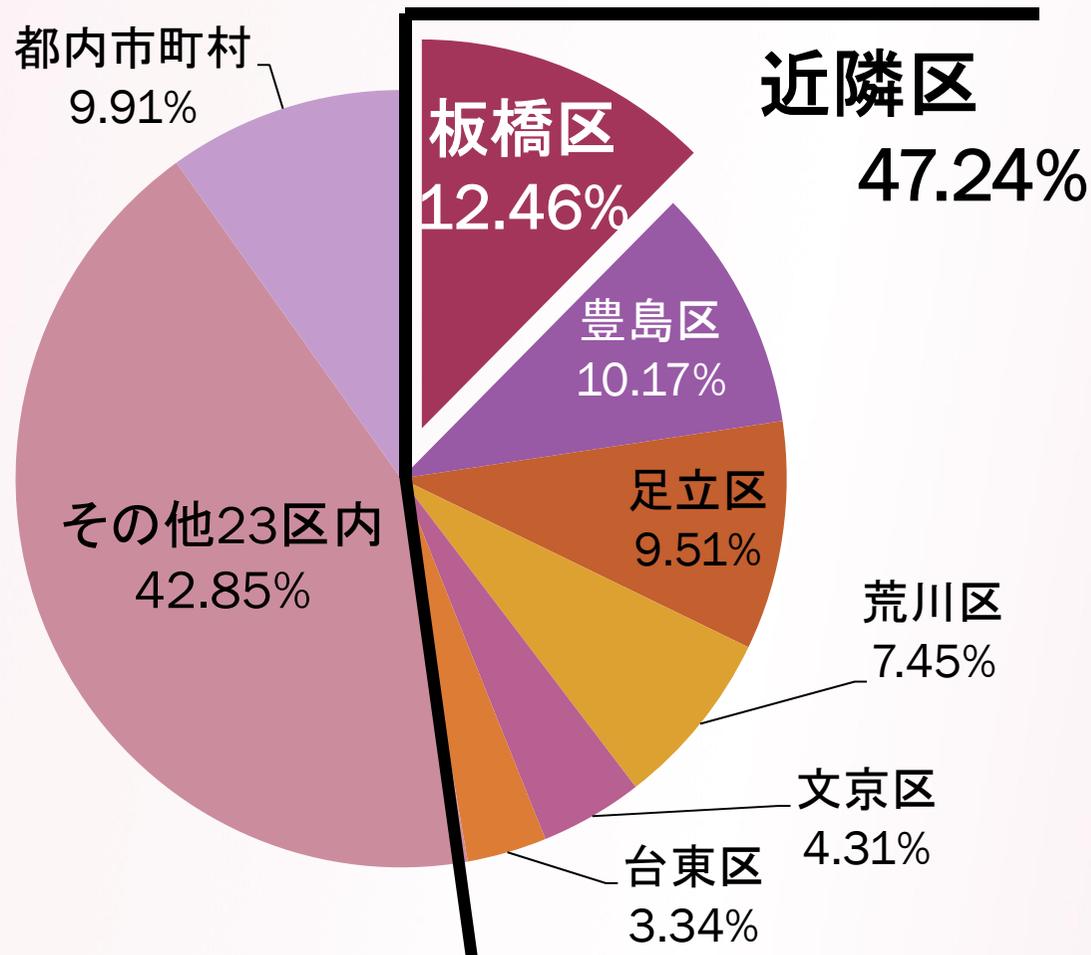
「平成29年12月転出入者アンケート」

(15) 平成29年 都道府県別転出先

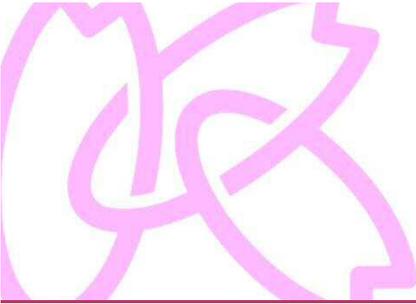


都道府県別の転出先
東京都内が約半数
埼玉県は2割

(16) 平成29年 都内区市町村別転出先)



半数近くは生活圏が
大きく変わらない
近隣区に移転



(17) 人口問題のリスク

北区の人口問題を放置した場合

高齢化がより一層進行する
少子化がより一層進行する

コミュニティ
の衰退

地域への帰属
意識の希薄化

税減収

2. 人口ビジョン・総合戦略

急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるなど、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、「まち・ひと・しごと創生法」を制定

北区人口ビジョン (平成28年3月策定)

- ♡ 区の人口などの現状を分析し、2060年に向けた**目指すべき将来の方向と人口の将来展望**を提示
- ♡ まち・ひと・しごと創生の実現に向けて効果的な施策を企画立案する上での重要な基礎

北区版総合戦略 (平成28年3月策定) (平成29年3月改定)

- ♡ 平成27年度を初年度とする5か年の戦略
- ♡ 人口ビジョンにおいて示した**目指すべき将来の方向**を実現するための重点的・効果的な施策を、基本目標、施策の方向、具体的な施策としてまとめたもの



(1) 北区人口ビジョン

人口ビジョン①

北区の将来人口推計

- ♡ 北区の人口は長期的にみると減少傾向
- ♡ 年少人口と生産年齢人口は減少、高齢者人口は急増
- ♡ 2035年には30万人を下回り、2060年には23万人程度まで減少
高齢化率は40%を超える (国の研究機関による推計)

人口減少が将来に与える影響

- ♡ 地域コミュニティやまちの活力の低下
- ♡ 特別区税等の収入の減少
- ♡ 医療費など社会保障費や介護需要の増大
- ♡ 公共施設等の利用者数の減少や施設需要の変化



人口ビジョン②

目指すべき将来の方向

生まれ・育ち・住んで良かったと思える
「ふるさと北区」を実現し、
首都東京の自治体として「30万都市・北区」
を未来につなぐ。

- ♡ 女性・若者・高齢者をはじめ、だれもが輝くまちづくり
- ♡ 人と人がつながるきずなのあるまちづくり
- ♡ 北区の魅力や新たな価値を創出するまちづくり

住めば、北区。東京。



(2) 北区版総合戦略

4つの基本方針(総合戦略の施策を貫く基本的な考え方)

- ♡ 「生まれる」「つながる・ひろがる」「支える」
きずなづくりを区民とともに推進
- ♡ 「生まれ・育ち・住んで良かったと思える」
北区の魅力や価値を創出・発信
- ♡ 「まちの新陳代謝が活発化する」
東京の北の拠点を構築
- ♡ 「区民との良好なパートナーシップ」のもと、
国・東京都・事業者との適切な連携・協力



3. 北区の最重要課題

地域のきずなづくり

区民一人ひとりがゆとりと豊かさと夢を感じられる北区とするために、世代を超えた人々が主体的にまちづくりに取り組み、地域で支えあうことで、人が育ち、まちが育つ「地域のきずなづくり」を推進する必要があります。

子育てファミリー層・若年層の定住化

出産前からの切れ目の無い支援による、子育て施策を推進するとともに、北区で学び、働き、暮らし、育てるための「子育てファミリー層・若年層の定住化」を幅広く展開する必要があります。

北区の最重要課題 (子育てファミリー層・若年層の定住化)

ソフト事業を中心とする定住化施策を推進

♡ 「ファミリー層・若年層の定住化」

⇒ 北区の最重要課題の一つとして位置付け

「子育てするなら北区が一番」「教育先進都市・北区」

新たな住宅施策

♡ 子育て世帯の居住支援

♡ 地域で活躍する学生向け住宅の誘致

♡ 居住可能な空き家対策の検討

住めば、北区。東京。

4. 北区の魅力の創出・発信

シティプロモーション・イメージ戦略の推進①

北区イメージ戦略ビジョンKISSの策定

- ♡ 北区の個性と魅力を発掘・創造し、わかりやすく効果的に演出して広く発信していくことで、北区の知名度とイメージをより高めていくことを目指して、平成8年3月に全国に先駆けて、北区イメージ戦略ビジョンKISSを策定。
- ♡ 3つのキーワード

交通

さくら

ネサンス
=誕生

首都圏の
子育てファミリー層
若年層

北区の知名度とイメージを高める

住めば、北区。東京。

シティプロモーション・イメージ戦略の推進②

これまでのイメージ戦略の取組み

- ♡ コミュニケーションマーク 
 - ♡ 北区アンバサダー(大使)
 - ♡ イメージ戦略推進員 O-KISS Officials-KISS
 - ♡ イメージ戦略大学生協力員 U-KISS University students-KISS
 - ♡ 北区内での撮影スポットの情報提供
 - ♡ 倍賞千恵子「アスカルゴ・社内アナウンス」
 - ♡ 内田康夫「北区 内田康夫 ミステリー文学賞」
 - ♡ ドナルド・キーン特別プロジェクト
(平成24年度～26年度)
- など、北区の個性や魅力の発信に取り組んでいる。
- ♡ 平成24年7月に、KISS第2次行動計画を策定。



シティプロモーション・イメージ戦略の推進③

イメージ戦略ビジョンの取組みの課題

- ♡ 北区の認知度不足
- ♡ 「北区といえば」といったイメージ量の不足
- ♡ 少子高齢化の進展
- ♡ 人口減少社会への対応 など

北区シティプロモーション方針の策定

- ♡ 北区の個性と魅力を北区内外へ戦略的・効果的に情報発信し、区民が地域に対する魅力を認識し、地域への誇り・愛着を持つこと、区内外の子育てファミリー層や若年層の定住化促進を目指して、平成28年3月に北区シティプロモーション方針を策定。

シティプロモーション・イメージ戦略の推進④

ターゲットと目標

対象地域	ターゲット (より明確化)	目指すこと
北区内	すべての区民	地域の魅力を認識 地域に誇りや愛着 を持つ
北区外	通勤通学圏内の概 ね20代～40代の 子育てファミリー層 若年層	知名度の向上 定住化の促進

地域活性化、地域のきずなづくりへ

ブランドメッセージ



住めば北区。



住めば北区。

シティプロモーション・イメージ戦略の推進⑤

イメージ戦略ビジョンとシティプロモーションの関係

イメージ戦略
ビジョン

北区の個性と魅力を発掘・創造し、対外的に発信



北区の知名度とイメージを高める

連動して推進

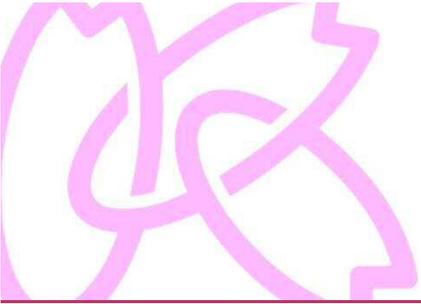
シティプロ
モーション

北区の個性と魅力を北区内外へ戦略的・効果的に発信

ターゲットをより明確化

【区民】地域の魅力を認識、地域に誇りや愛着を持つ
【子育てファミリー層・若年層】定住化の促進

住めば、北区。東京。



Ⅲ 北区の財政状況

1 歳入

(1) 北区の歳入の状況

(2) 特別区税

(3) 特別区交付金

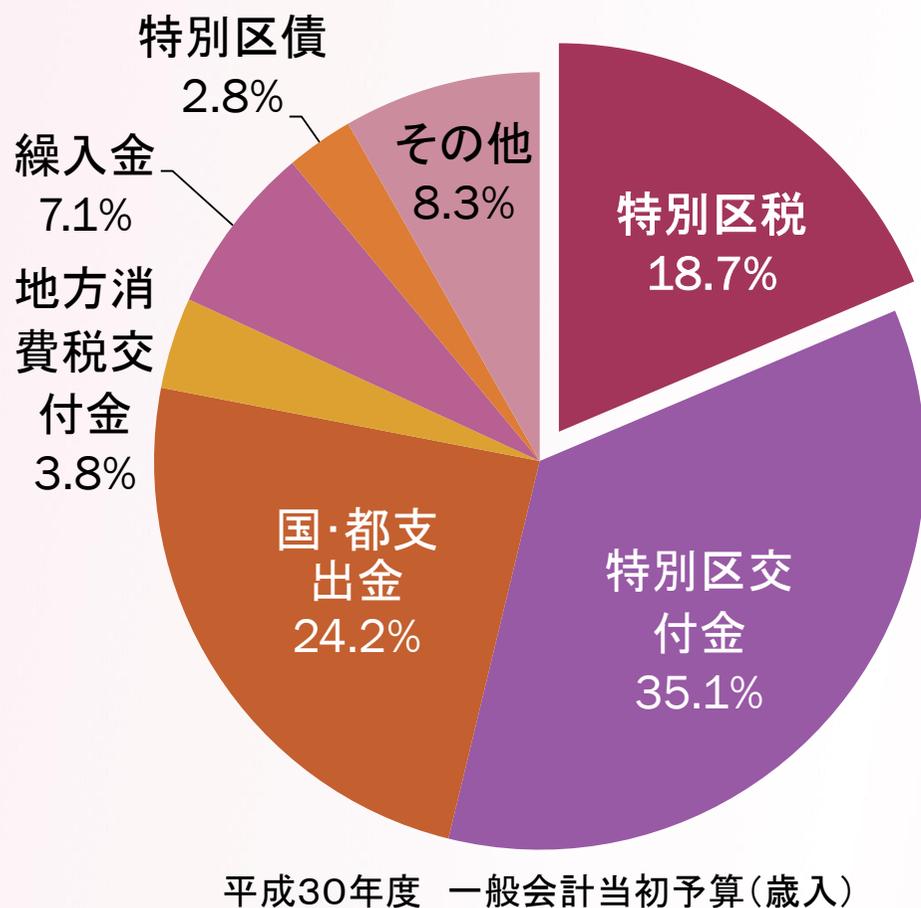
(4) 基金

(5) 特別区債

2 歳出

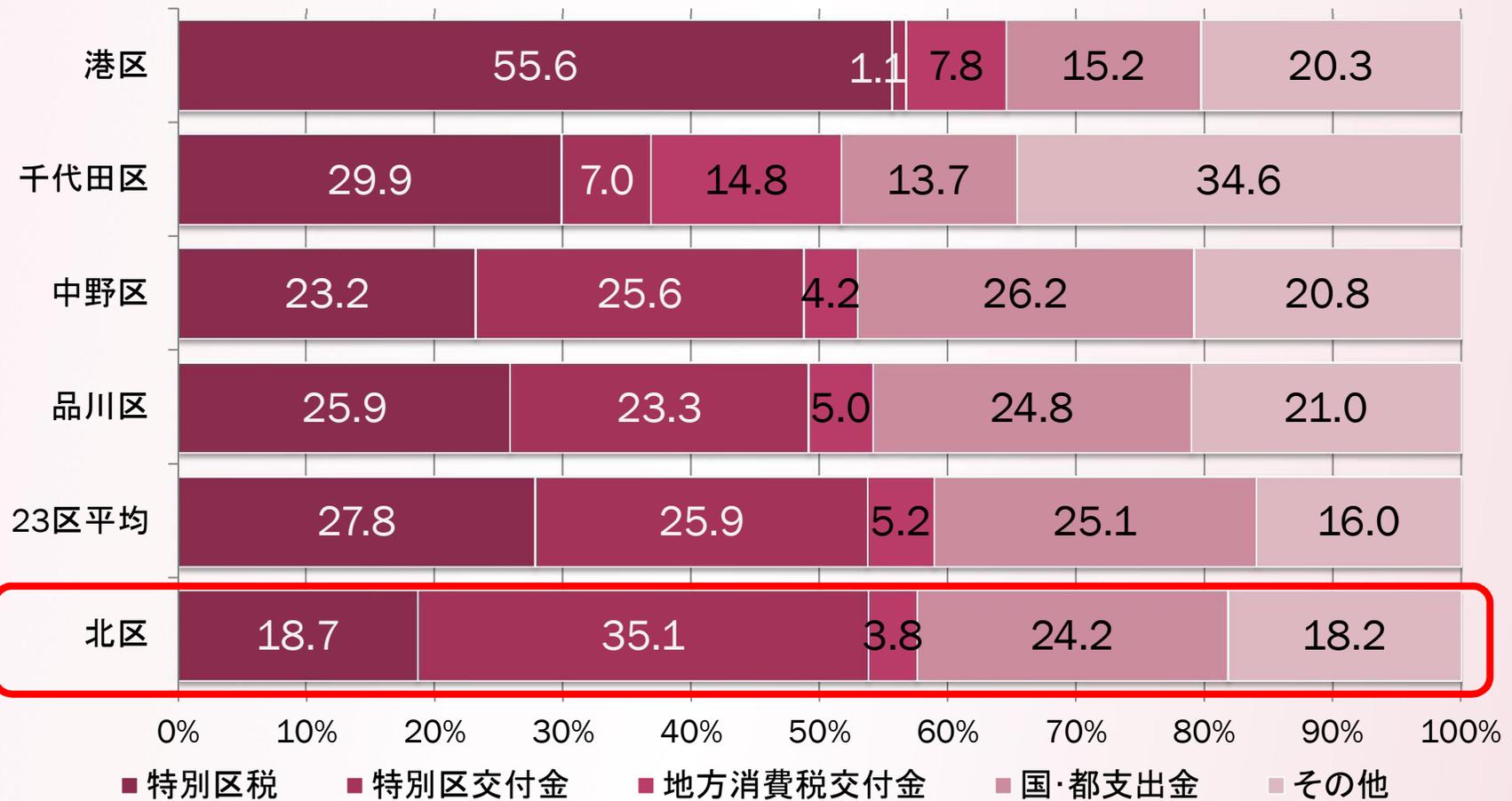
1. 歳入

(1) 北区の歳入の状況



内訳	予算額 (千円)	%
特別区税	29,078,000	18.7%
特別区交付金	54,700,000	35.1%
国・都支出金	37,708,250	24.2%
地方消費税交付金	5,912,000	3.8%
繰入金	11,035,260	7.1%
特別区債	4,391,000	2.8%
その他	12,873,490	8.3%
歳入合計	155,698,000	100.0%

①平成30年度一般会計当初予算 (歳入構成比)



(2) 特別区税

(特別区民税＋軽自動車税＋特別区たばこ税＝特別区税)

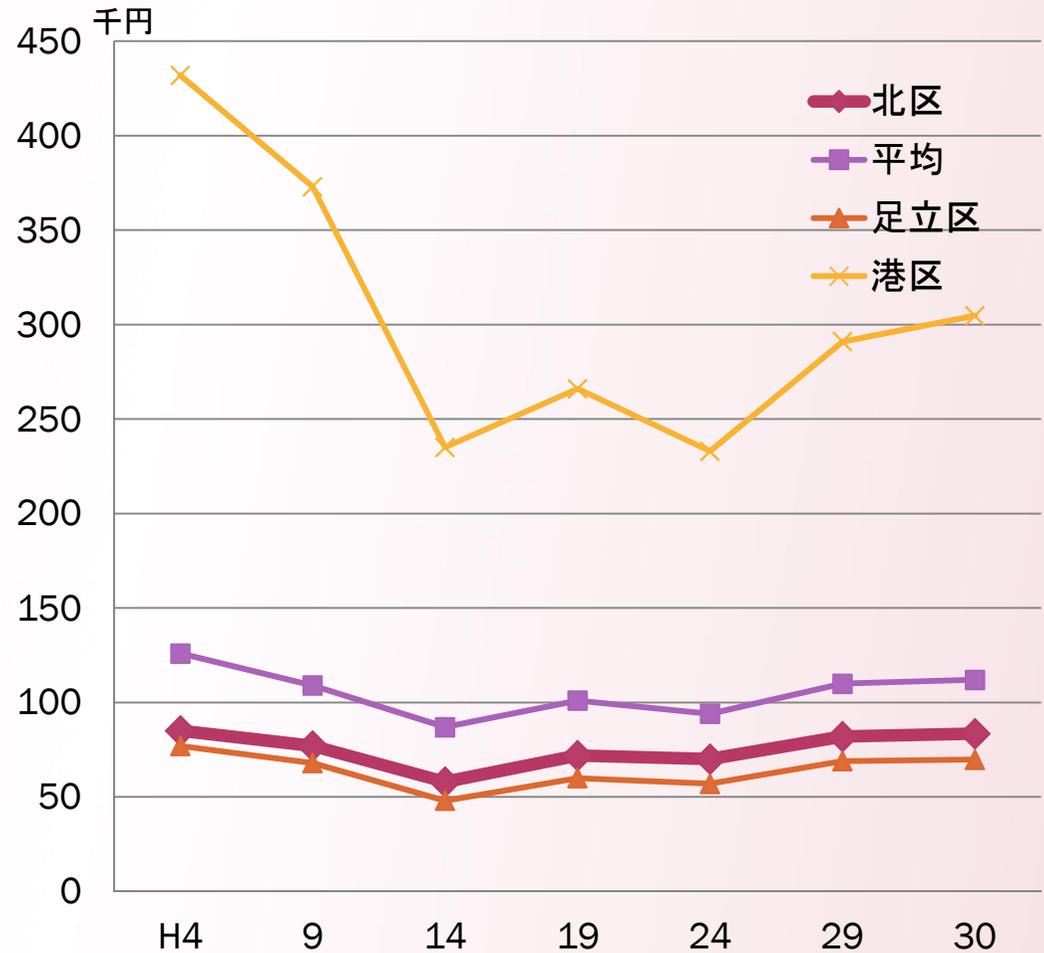
♡ 国の減税対策、不況の影響による減少から定率減税の廃止、税源移譲による増加。ここ数年は給与支払総額の伸び及び納税義務者の増加、また収納率向上に向けた取組みなどにより増加。

年度	特別区税
平成 4 年度	2 9 1 億円
平成 1 5 年度	2 0 1 億円
平成 2 2 年度	2 5 3 億円
平成 2 3 年度	2 5 1 億円
平成 2 4 年度	2 5 5 億円
平成 2 5 年度	2 6 1 億円
平成 2 6 年度	2 6 5 億円
平成 2 7 年度	2 7 3 億円
平成 2 8 年度	2 8 1 億円
平成 2 9 年度	2 8 8 億円※
平成 3 0 年度	2 9 1 億円※



①区民一人あたりの納税額

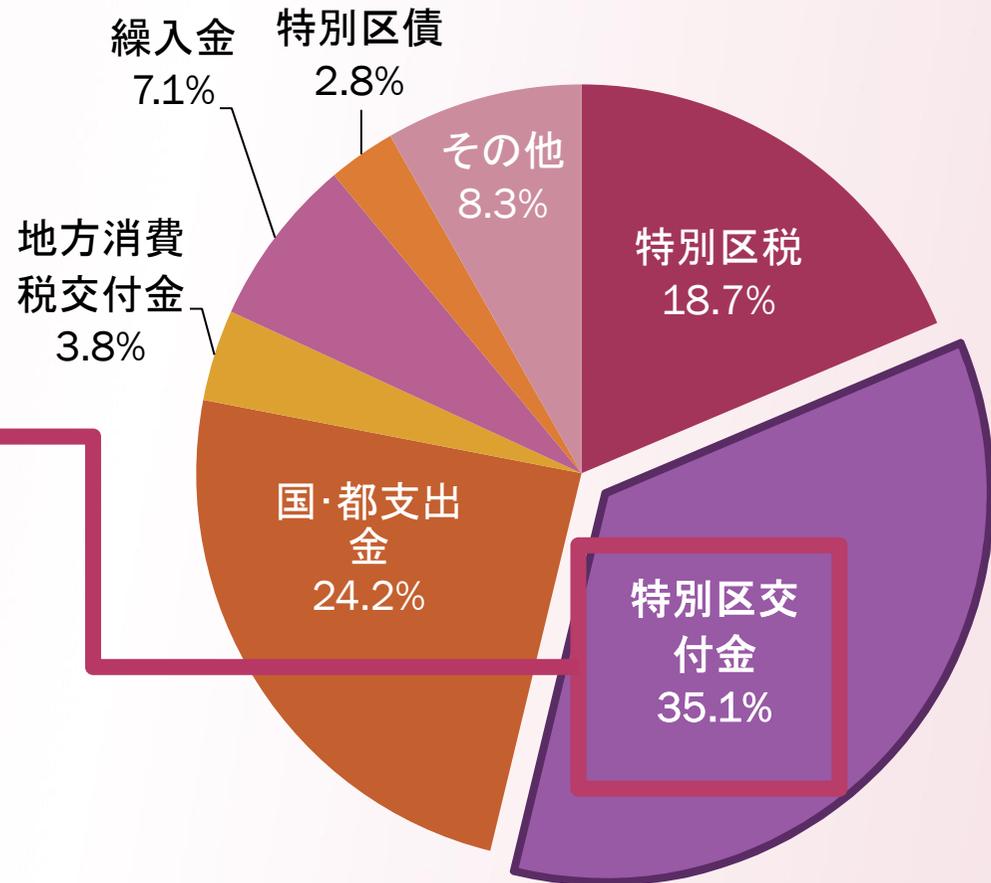
- ♡ 平成4年度の特別区
民税ピーク時からの
推移
- ♡ 北区
約83,600円／人
- ♡ 港区(最高)
約304,700円／人
- ♡ 23区平均
約112,000円／人
- ♡ 北区は少ない方から
6番目(最少は足立区)



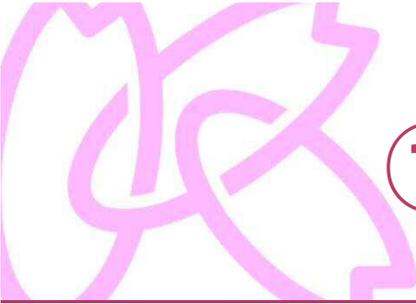
住めば、北区。東京。

(3) 特別区交付金

北区の歳入の中で
最も多く占めるものが
『特別区交付金』



	割合
北区	35.1%
23区平均	25.9%

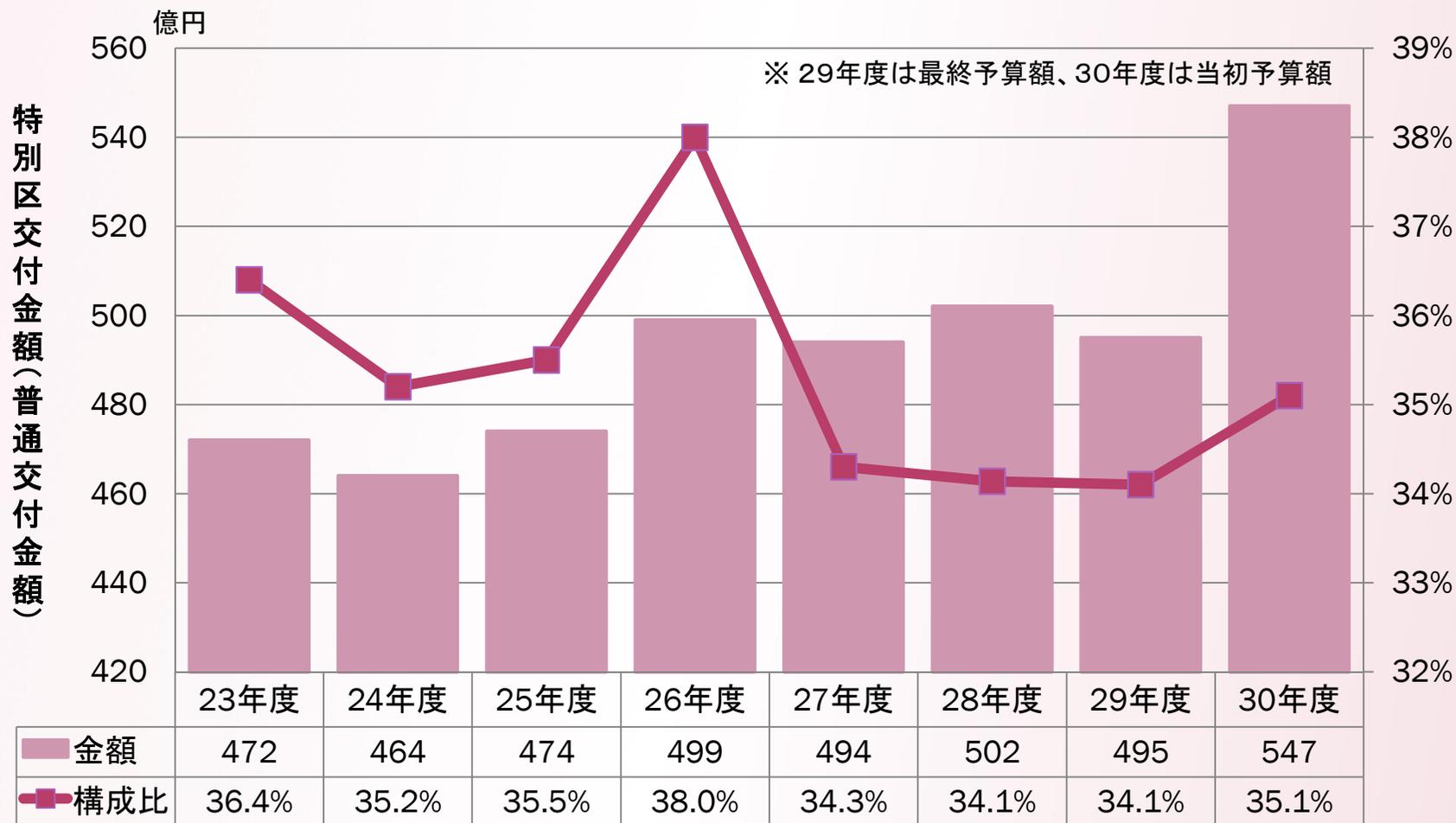


① 都区財政調整制度の目的

東京都と23区間の財源の均衡化を図る

- ♡ 大都市行政の一体性・統一性
都に留保される市町村事務
- ♡ 特別区と特別区間の財源の均衡化
⇒ 特別区間に著しい財源の偏在
- ♡ 平成12年、19年に改正を実施
⇒ 配分割合(44 ⇒ 52 ⇒ 55%)

②特別区交付金の推移



(4) 基金

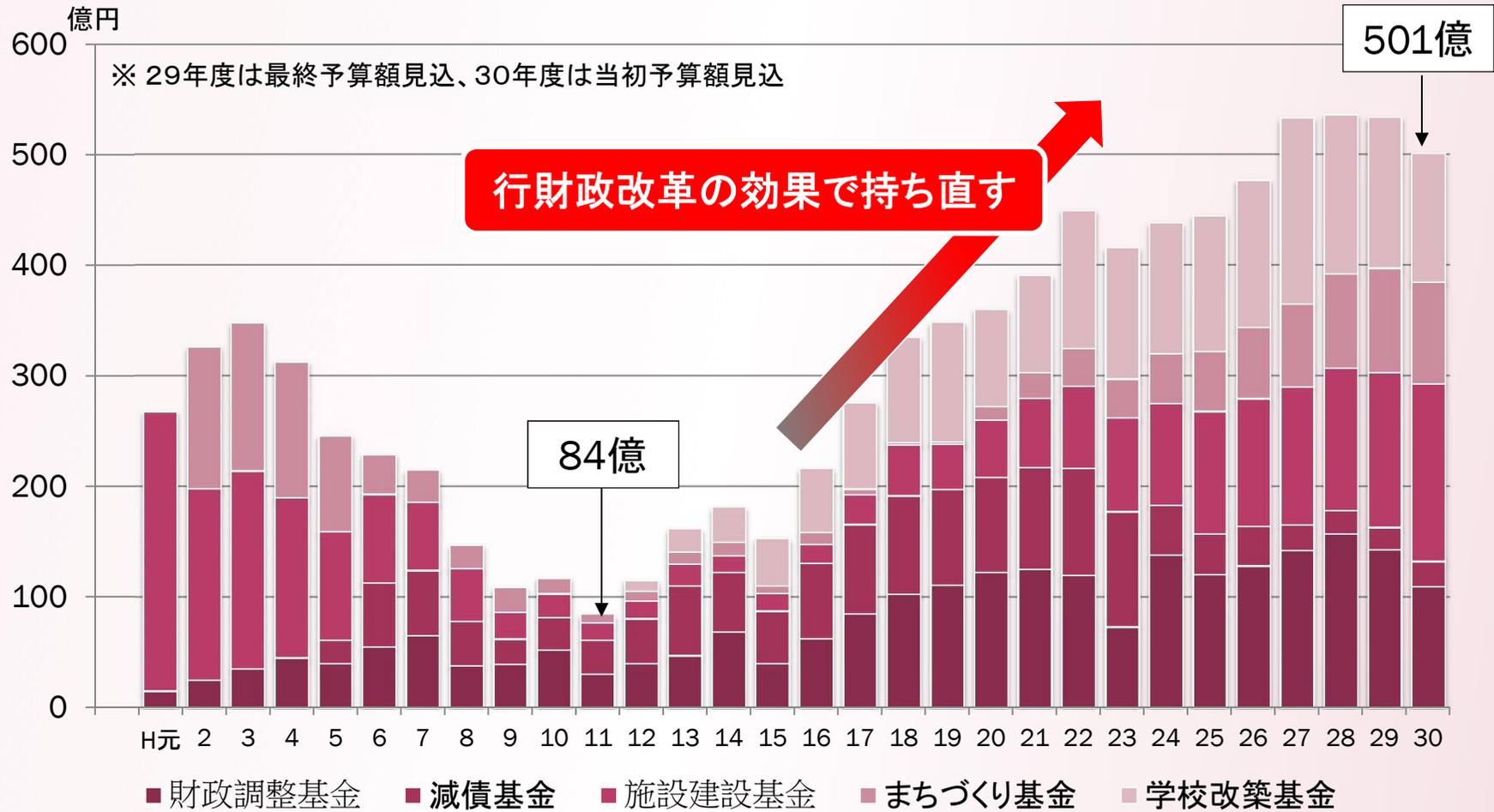
基金…(家庭に置き換えると『貯金』)

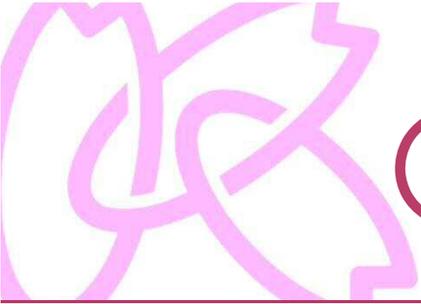
- ♡ 多額の経費を要する庁舎建設や、まちづくりなどの事業を実施するなど、特定の目的のために積み立てて活用する。

北区の主要5基金

種類	主な用途
財政調整基金	年度間の財源の不均衡を調整するため
減債基金	区の借金を返済(区債の償還)するため
施設建設基金	大規模施設を建設するため
まちづくり基金	総合的なまちづくりに要するため
学校改築基金	学校の改築のため

① 主要5基金の基金残高の推移





(5) 特別区債（公債）

区債・・・（家計に置き換えると『借金』）

- ♡ 大規模な施設の建設の際には、一時的に多額の費用が必要
- ♡ これら施設は、区民が長期にわたって利用するもの
- ♡ その費用を将来の区民の方々にもご負担いただくという考えで、国などから長期にわたって資金の借り入れを行う
- ♡ 多額に発行すると、将来の財政運営に大きな影響がある

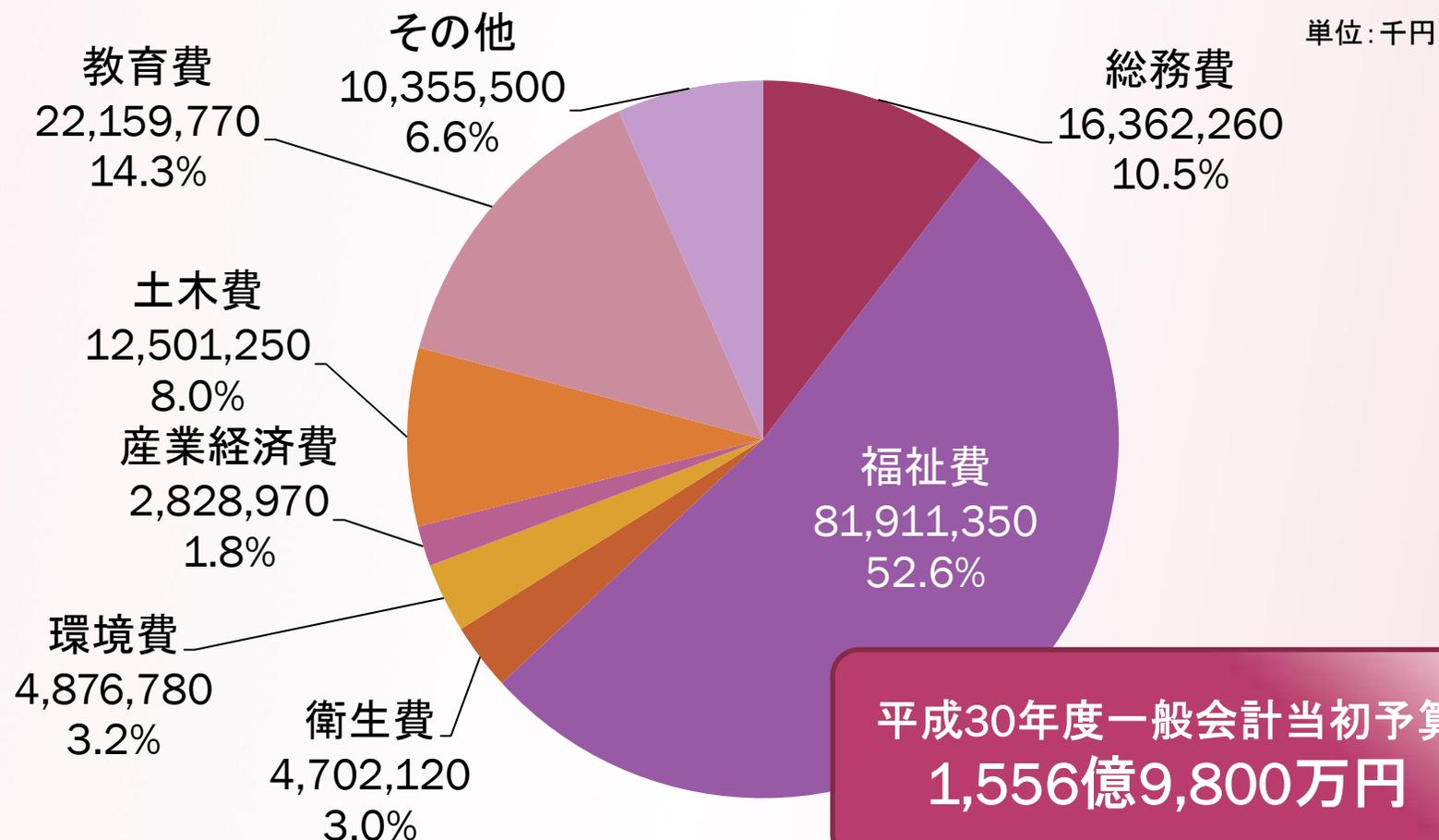
主な起債事業（区債を発行して対応する事業）

公園の整備、学校改築、大規模公共施設用地取得等

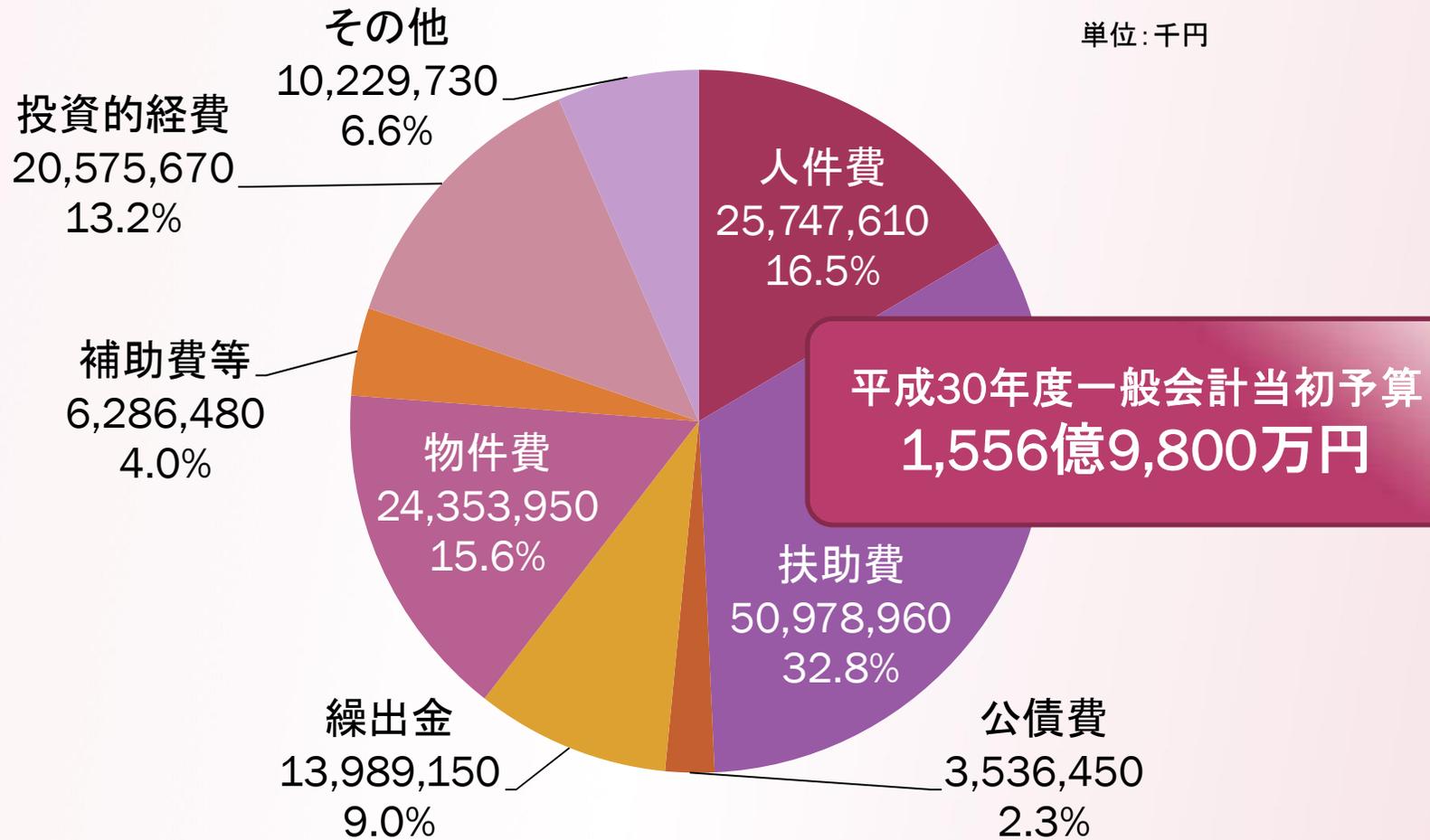
区民一人あたりの借金高は 約79,000円

2. 歳出

① 目的別歳出

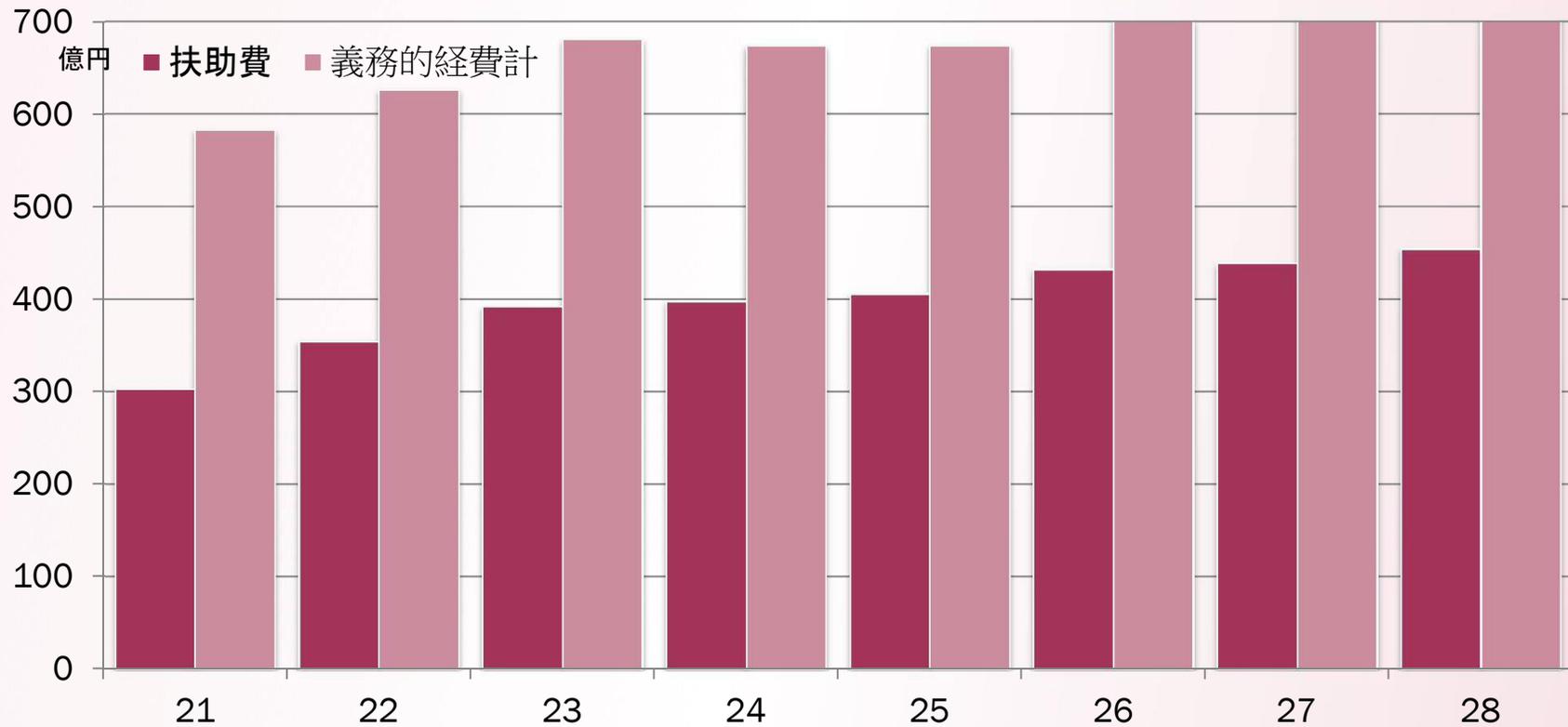


②性質別歳出



③ 扶助費の推移

義務的経費に対する扶助費の割合が増加している
 平成21年度:51.9% ⇒ 平成28年度:63.3%





IV 北区の行政計画

1. 計画の体系図
2. 北区基本構想
3. 基本計画・中期計画
4. 経営改革プラン2015

1. 計画の体系図

北区基本構想



北区の将来像

(15年～20年)

北区基本計画2015



10年の事業計画

北区中期計画



3か年の事業計画

予算編成・執行



1か年の事業計画

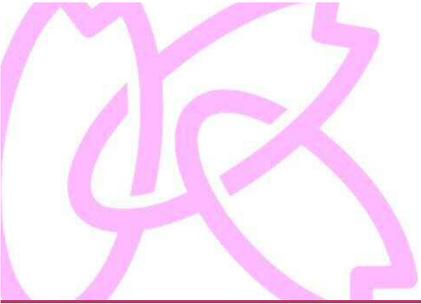
2. 北区基本構想 (平成11年6月策定)

- ♡ 北区の**将来の目標**を明らかにする
- ♡ 達成する目標について、基本的な考え方を示す



いわば**区民の憲章**
区民と区が「協働」して達成することを前提

平成23年の地方自治法の改正により、策定義務はなくなったが
その後も策定している自治体が多い



①北区の将来像

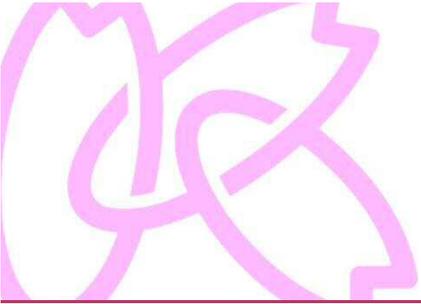
北区の将来像

ともにつくり未来につなぐ

ときめきのまち

— 人と水とみどりの美しい
ふるさと北区

住めば、北区。東京。



②協働とは

「北区NPO・ボランティア活動指針（平成14年11月）」

「協働」とは、区とNPO・ボランティア、またはNPO・ボランティア同士の目的が共通する事業であるときに、互いに協力しあって事業を行うこと

「協働型行政への提言（平成16年11月）」

市民活動団体と行政とが、お互いにその特性を理解、尊重しあい、共通の地域課題の解決に向け、対等の立場で取り組むこと

3. 基本計画・中期計画

- ♡ 10か年(平成27年度～36年度)の長期総合計画である「**北区基本計画2015**」を平成27年3月に策定
- ♡ 基本計画2015を踏まえ、**3か年(平成29年度～31年度)の計画期間内**に、区が取り組むべき事業を明らかにした、**総合実施計画(中期計画)**



4. 経営改革プラン2015

これまでの北区の行財政改革

策定年月	行財政改革の各計画	計画期間
昭和60年10月	北区行政改革大綱	
平成7年3月	第二次北区行政改革大綱	
平成7年8月	北区役所活性化計画(平成7年度～9年度)	平成7年度～9年度
平成9年12月	北区役所活性化計画(平成9年度～11年度)	平成9年度～11年度
平成11年 8月	北区緊急財政対策(平成12年度～14年度)	平成12年度～14年度
平成12年 9月	北区区政改革プラン(平成13年度～14年度)	平成13年度～14年度
平成17年 3月	北区経営改革プラン(平成17年度～21年度)	平成17年度～21年度
平成19年 3月	北区経営改革プラン[修正版](平成19年度～21年度)	平成19年度～21年度
平成22年 3月	北区経営改革「新5か年プラン」(平成22年度～26年度)	平成22年度～26年度
平成22年 9月	緊急的な財源対策と財政健全化に向けた方針	平成22年度～26年度
平成24年 3月	北区経営改革「新5か年プラン」(平成23年度改定版)	平成23年度～26年度
平成27年 3月	北区経営改革プラン2015	平成27年度～31年度

(1) 北区経営改革プラン2015の体系 1

北区経営改革プラン2015

対象期間

「北区基本計画2015」の前期5年間(平成27年度～31年度)

目的

北区基本構想の実現

区民サービスの向上

北区基本計画2015の
ための資源調達

健全で安定的な
行財政運営の確保

住めば、北区。東京。

①体系1～計画の資源調達

基本計画前期5年の財政計：歳入

区分	金額(百万円)	構成比(%)	
一般財源	特別区税	133,864	17.9
	特別区交付金	243,836	32.6
	その他	80,878	10.8
	一般財源合計	458,578	61.3
特定財源	国庫支出金	139,046	18.6
	都支出金	42,608	5.7
	特別区債	18,449	2.5
	基金繰入金	25,779	3.4
	その他	52,810	7.0
	特定財源合計	278,692	37.2
経営改革プラン	11,124	1.5	
歳入合計	748,394	100.0	

基本計画前期5年の財政計：歳出

区分	金額(百万円)	構成比(%)	
義務的経費	人件費	126,567	16.9
	扶助費	236,415	31.6
	公債費	19,980	2.7
	小計	382,962	51.2
投資的経費	111,051	14.8	
うち計画事業費	89,812	12.0	
一般行政経費	257,288	34.4	
うち計画事業費	12,111	1.6	
経営改革プラン	△ 2,907	△ 0.4	
歳出総額	748,394	100.0	
うち計画事業費	101,923	13.6	

(2) 経営改革プラン2015の体系2

方向性

1 区民とともに ～地域のきずなづくり～

EX: 情報の共有化、区民参画の推進、「きずなづくり」の取り組みの推進

2 多様な主体との連携と 行政が担う役割の見直し

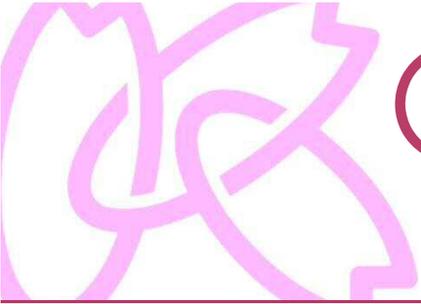
EX: 民間活力の活用、指定管理者制度、NPO・大学・他自治体等との連携
新たな担い手の確保、外部化の推進

3 簡素で持続可能な 行財政システムの確立

EX: 受益者負担の適正化、新たな歳入確保策、外郭団体の見直し、
社会保障・税番号制度の活用、組織の見直し、職員の人材育成

4 公共施設マネジメント の推進

EX: 適正配置、維持管理コストの縮減、長寿命化、情報の一元管理、
統廃合・廃止、用途転換・集約化・複合化、有効活用



(3) 主な計画事業

① 区民とともに

1 区民とともに ～地域のきずなづくり～

1 地域のきずなづくりを推進します

♡ 地域のきずなづくりの取り組み

2 区政情報の共有化を図ります

♡ 公共データの民間開放(オープンデータ)の実施

3 区民参画を推進します

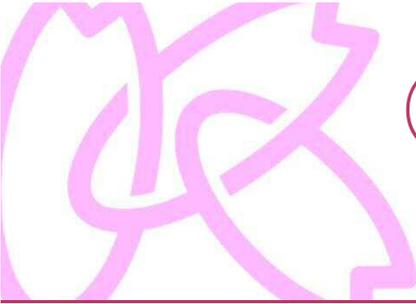
♡ 審議会への公募委員の登用

4 区民本位の行政サービスを推進します

♡ コンビニ交付サービスの導入

5 協働パワーによるまちづくりを進めます

♡ 王子駅周辺まちづくりランドデザインに関する懇談会の実施



②多様な主体との連携と 行政が担う役割の見直し

2 多様な主体との連携と行政が担う役割の見直し

1 民間活力を活用します

♡ 窓口事務の外部委託の検討

2 指定管理者制度の導入・検討を行います

♡ 赤羽会館への指定管理者制度の導入

3 地域・NPOなど体様な主体との連携を推進します

♡ ネスト赤羽の地域連携の検討

4 公民連携を推進するためのしくみづくりを行います

♡ 事務事業評価にかかる外部評価の導入の検討

③簡素で持続可能な行財政システムの確立

3 簡素で持続可能な行財政システムの確立

1 財源の確保に努めます

- ♡ 自動販売機の入札による設置

2 業務や事業の見直しを行います

- ♡ 社会保障・税番号制度の導入に伴う独自利用の検討

3 効率的・効果的な組織、執行体制を構築します

- ♡ 区民事務所・分室の見直し

4 外郭団体の役割を検証し、効率化を推進します

- ♡ 文化振興財団、社会福祉事業団、社会福祉協議会、体育協会

5 職員の能力開発と人材育成を推進します

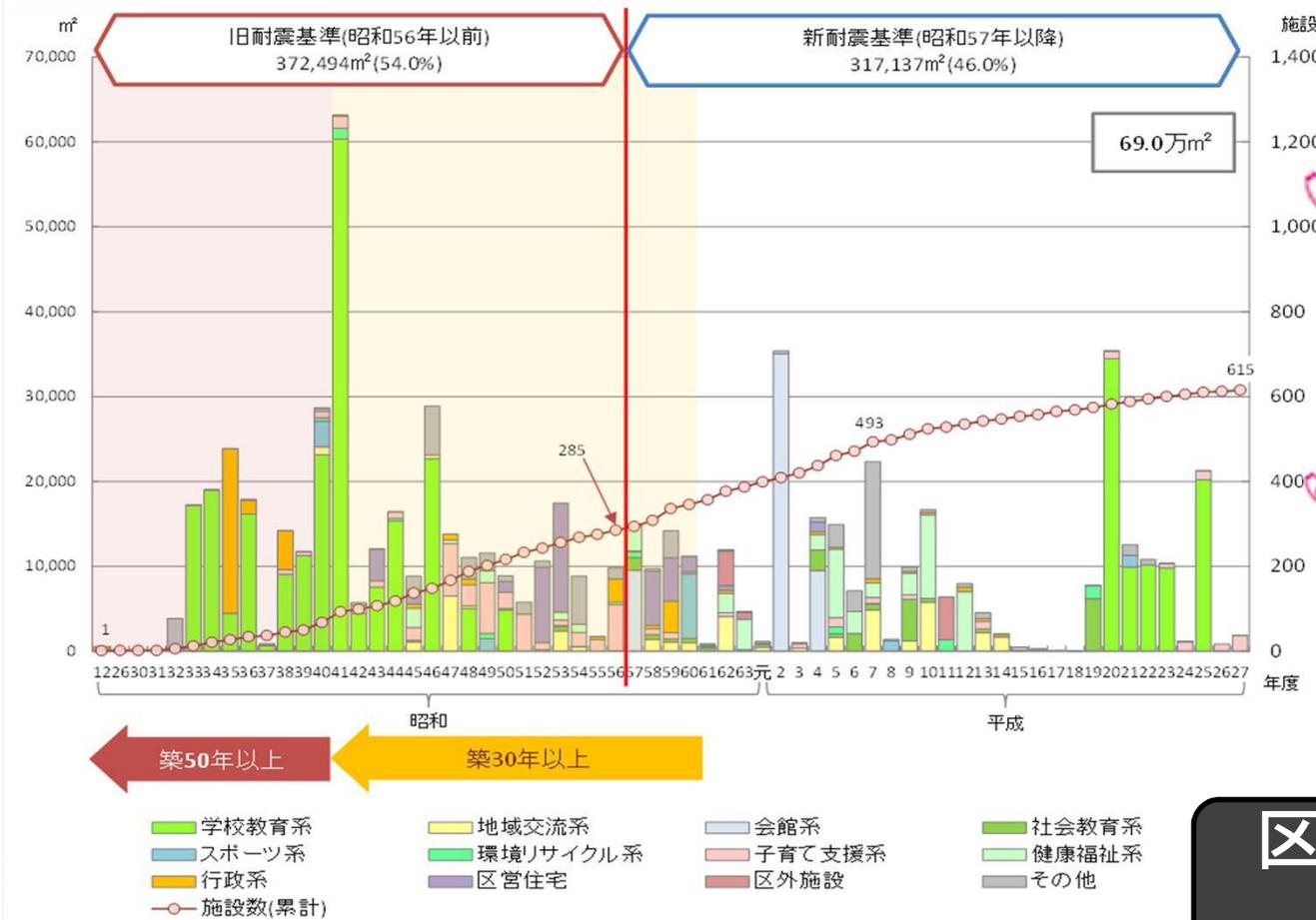
- ♡ 職員の政策形成能力向上のための新たな手法の検討

④公共施設マネジメントの推進

4 公共施設マネジメントの推進

- 1 施設情報の一元的管理・共有化を図ります
 - ♡ 公共施設等総合管理計画の策定
- 2 施設の有効活用を図ります
 - ♡ 学校施設跡地の有効活用
- 3 施設の長寿命化や維持管理コストの削減を図ります
 - ♡ 区有施設の長寿命化に向けた取り組み
- 4 施設の再配置に向けた取り組みを推進します
 - ♡ 区立幼稚園のあり方の検討

④-1 施設の老朽化 (築年別の建築物延床面積・施設数)



公共施設等総合 管理計画

♡ 平成28年3月31日現在、区有施設は615施設、計69万m²。

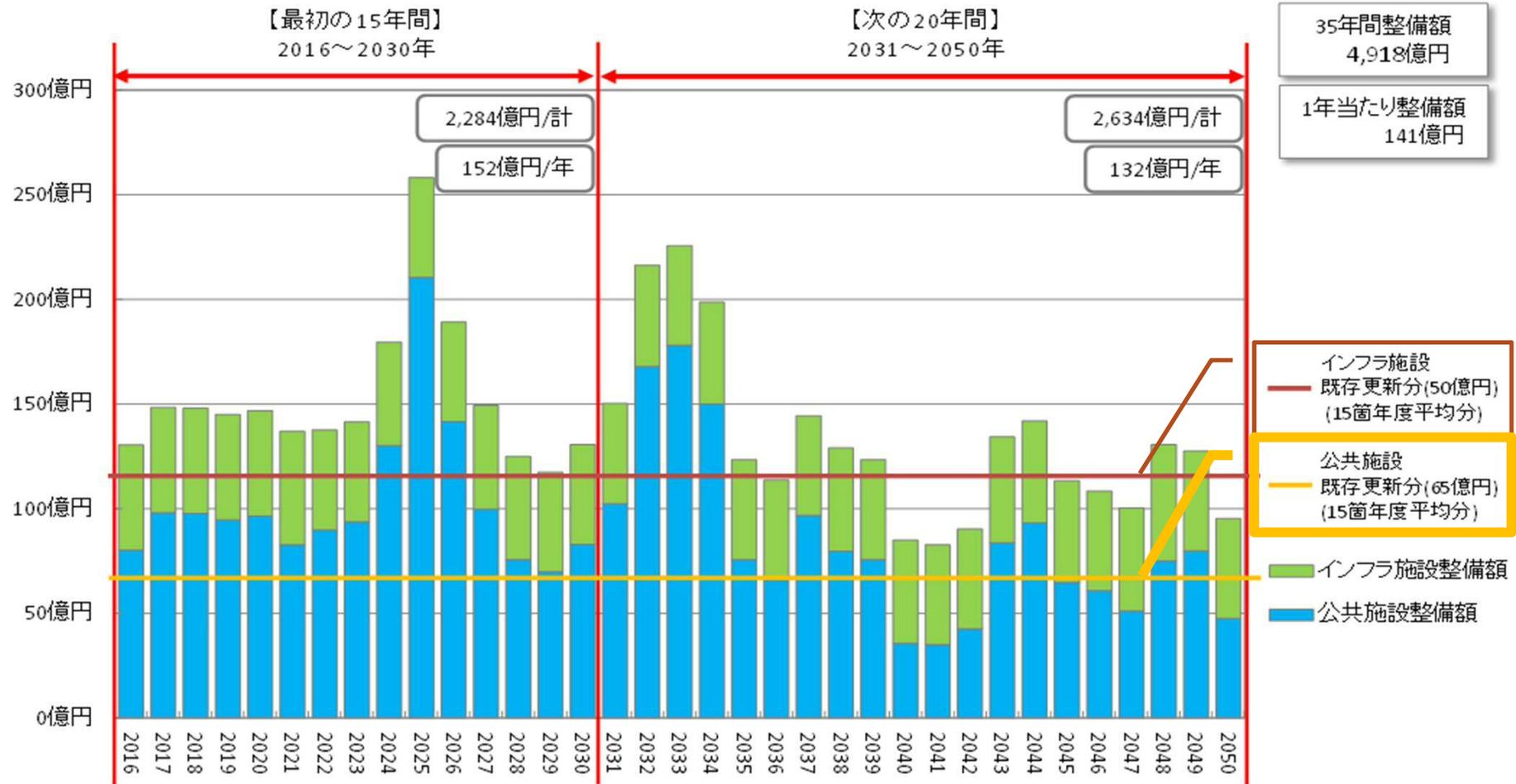
♡ 建築後30年以上経過している施設は、施設数で56%、平米数では61%を占める。

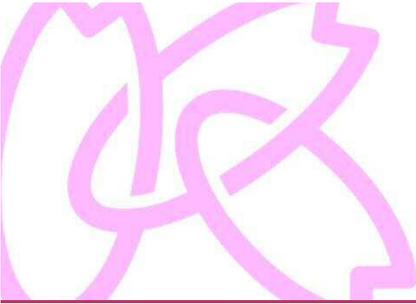
区有施設の老朽化が著しい

住めば、北区。東京。

④－２ 施設の老朽化

(公共施設等の更新・大規模改修にかかるコスト試算)





④－3 施設の老朽化 （公共施設再配置方針1）

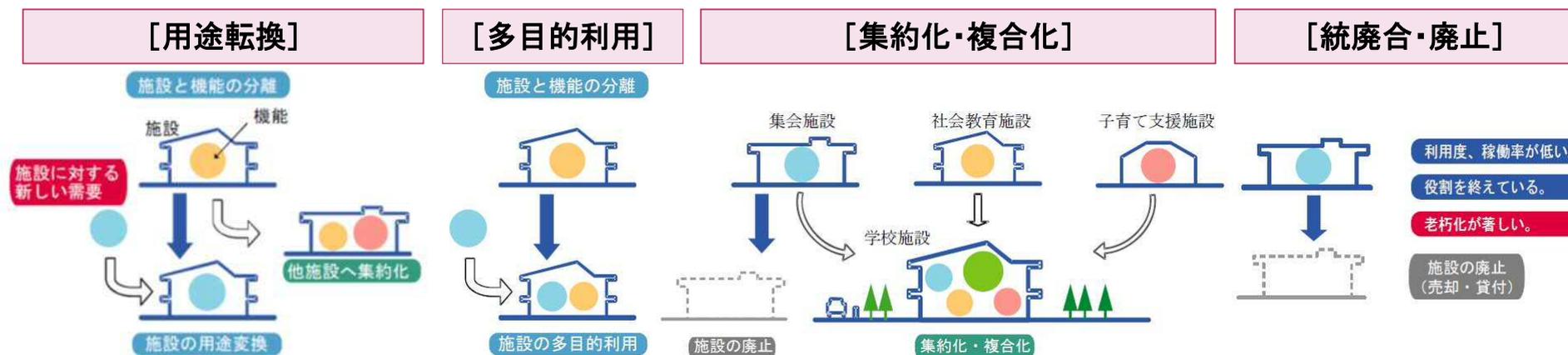
公共施設マネジメント方針～5つの視点～

- ♡ サービス水準をできる限り維持しながら、公共施設の総量を抑制し、将来コストを縮減する。
- ♡ 施設サービスの費用対効果をモニタリングしながら、施設の長寿命化や管理運営の効率化を図る。
- ♡ 「施設ありき」の考え方から転換し、施設から「機能」を切り離れた上で、施設の有効活用を図る。
- ♡ 地域特性、人口動態による区民ニーズの変化を考慮し、国、都、他自治体との連携も視野に入れ、施設構成を対応させる。
- ♡ 区民の安全・安心のため、学校等公共施設における防災機能を強化する。

④-4 施設の老朽化 (公共施設再配置方針2)

マネジメント方針実現のための方策と削減目標

♡ 3つの方策(用途転換、学校等への集約化・複合化、統廃合・廃止の検討)



♡ 区民・民間事業者との協働による推進のための方策
(問題意識の共有と庁内体制の整備、PFI等PPP手法の導入)

平成45年度までに施設総量の15%程度の削減を目標

住めば、北区。東京。

ご清聴ありがとうございました。

住めば、北区。東京。